

**平成25年度  
大竹市子育て支援ニーズ調査報告書  
【集計結果（小学校児童）】**

（株）ジャパンインターナショナル総合研究所

## 調査方法

調査対象者	大竹市内にお住まいで小学校に通うお子さんがおられる世帯から無作為抽出		
調査数	600名		
調査方法	・ 郵送による配布，郵送による回収（督促ハガキ対応あり） ・ 電子データの配信		
調査票回収数	346件	回収率	57.7%

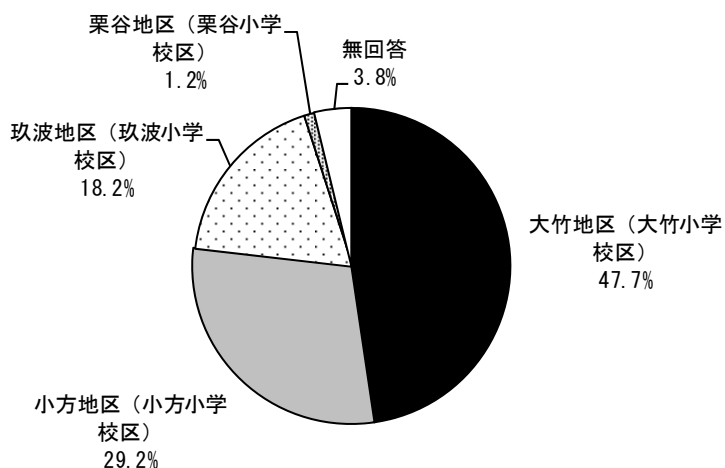
## 調査集計にあたっての留意事項

- 回答結果は小数点第2桁目を四捨五入しています。この関係で，単回答（複数の選択肢からひとつだけを選ぶ形式）の合計値がちょうど「100.0」にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上の回答を選ぶ形式）における割合についての単位はパーセントとしています。この場合，回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり，各選択肢の回答を合計しても「100.0」とはなりません。
- 本報告書における「N」「SA」「MA」「数量」は，それぞれ  
「N」 = サンプル数のこと  
「SA」 = 単回答のこと（Single Answer の略）  
「MA」 = 複数回答のこと（Multiple Answer の略）  
「数量」 = 数量回答のこと  
を示します。
- 本文中の設問の選択肢について，長い文は簡略化している場合があります。

問1 お住まいの地区はどちらですか。(SA)

「大竹地区(大竹小学校区)」が47.7%、「小方地区(小方小学校区)」が29.2%、「玖波地区(玖波小学校区)」が18.2%、「栗谷地区(栗谷小学校区)」が1.2%となっています。

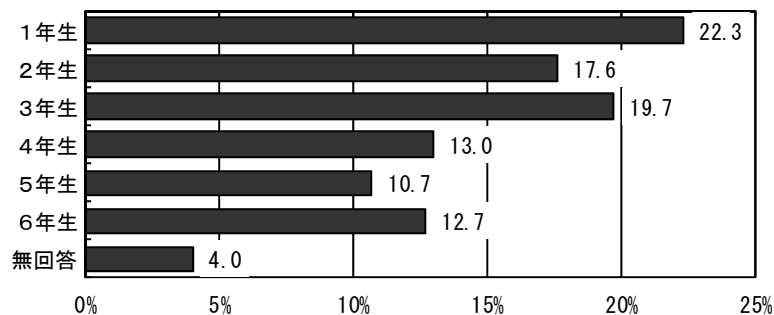
(SA) N=346



問2 あて名のお子さんの学年についておうかがいします。(SA)

「1年生」が22.3%で最も高くなっています。次いで「3年生」が19.7%、「2年生」が17.6%で続いています。

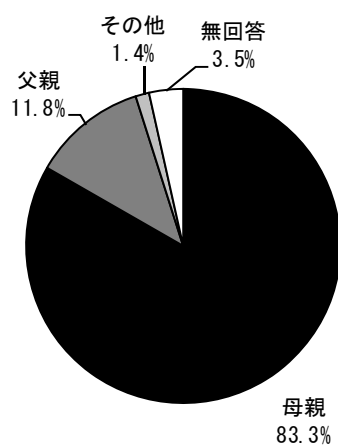
(SA) N=346



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(SA)

「母親」が83.3%、「父親」が11.8%となっています。

(SA) N=346



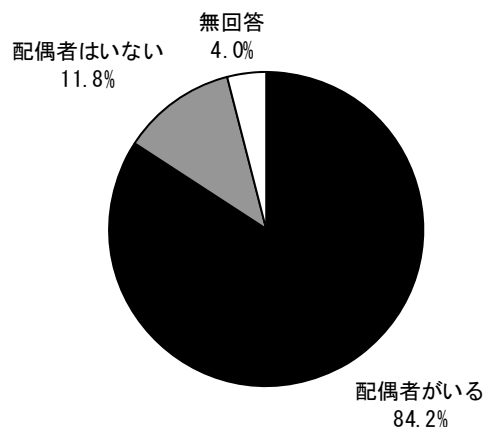
■その他回答

内容	類似回答数
祖母	3
祖父	2

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。  
(SA)

「配偶者がいる」が84.2%を占めています。

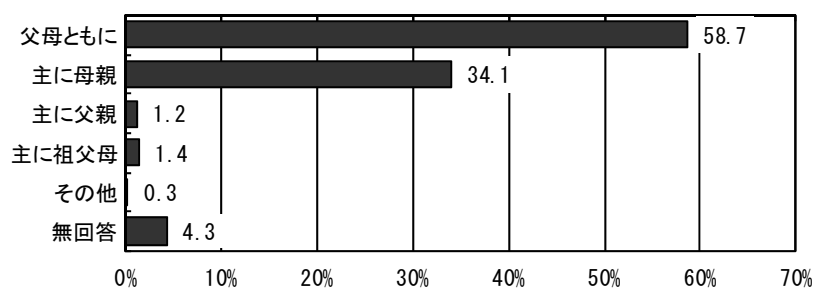
(SA) N=346



問6 あて名のお子さんの子育て(教育含む)を主にしている方はどなたですか。(SA)

「父母ともに」が58.7%で突出しています。「主に母親」が34.1%が続いています。

(SA) N=346



■その他回答

内容	類似回答数
兄弟	1

## ■配偶者の有無別クロス集計

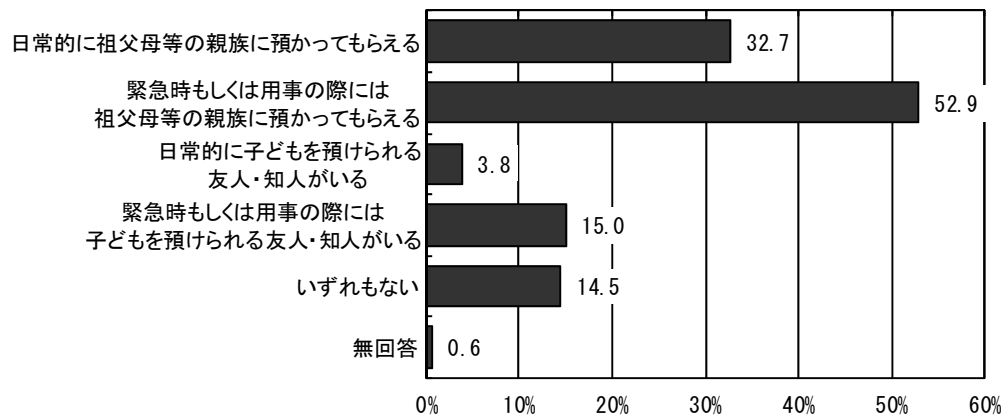
配偶者がいる方では、「父母ともに」が、配偶者がいない方では、「主に母親」が最も高くなっています。

	合計	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
上段:度数 下段:%							
配偶者がいる	291 100.0	199 68.4	83 28.5	3 1.0	3 1.0	-	3 1.0
配偶者がいない	41 100.0	2 4.9	35 85.4	1 2.4	2 4.9	1 2.4	-

## 問7 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。(MA)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が 52.9%で最も高くなっています。次いで「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が 32.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」が 15.0%で続いています。

(MA) N=346



## ■配偶者の有無別クロス集計

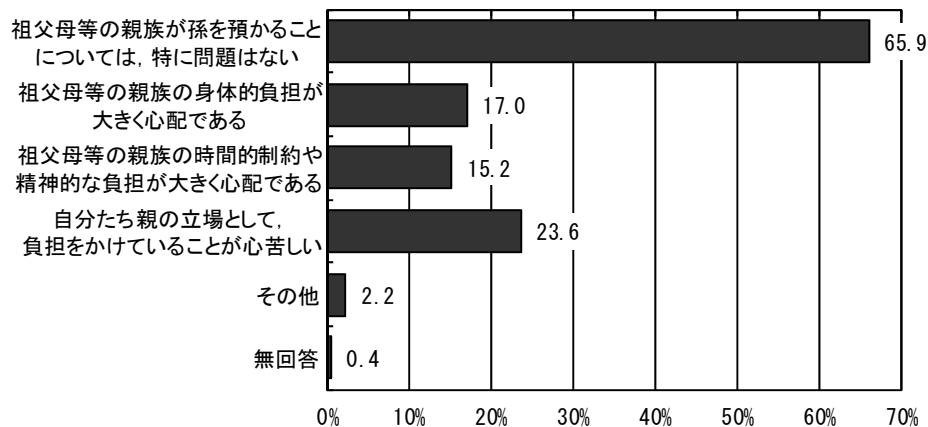
配偶者がいる方では、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が、配偶者がいない方では、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
配偶者がいる	291 100.0	86 29.6	163 56.0	12 4.1	48 16.5	39 13.4	2 0.7
配偶者がいない	41 100.0	22 53.7	14 34.1	1 2.4	4 9.8	7 17.1	-

### 問7-1 祖父母等の親族に預かってもらっている状況について、おうかがいします。(MA)

「祖父母等の親族が孫を預かることについては、特に問題はない」が 65.9%で突出しています。「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 23.6%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が 17.0%で続いています。

(MA) N=276



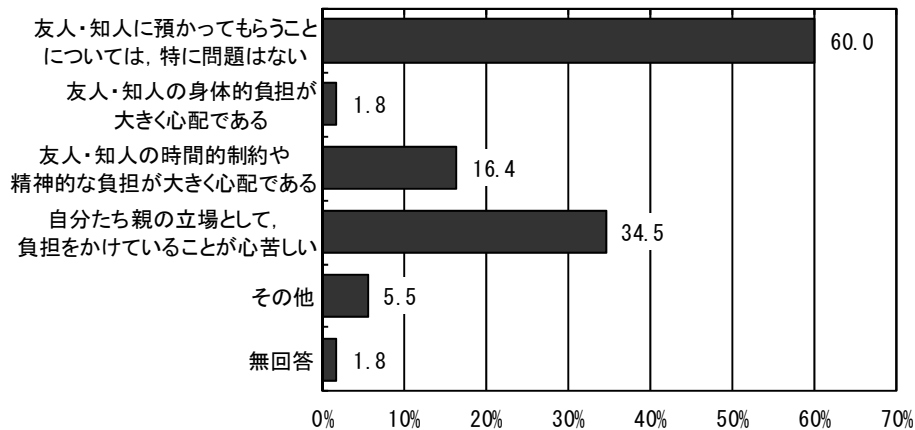
■ その他回答

内容	類似回答数
遠いのでなかなか難しい	2
学校に行きだしてからは預かってもらうことは少なくなった	1
祖父母と同居している	1
祖母も働いているため、都合が合わないときもある	1
なるべく負担はかけたくないと思っている	1

問7-2 友人や知人に預かってもらっている状況について、おうかがいします。  
(MA)

「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」が60.0%で突出しています。「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が34.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が16.4%で続いています。

(MA) N=55



■ その他回答

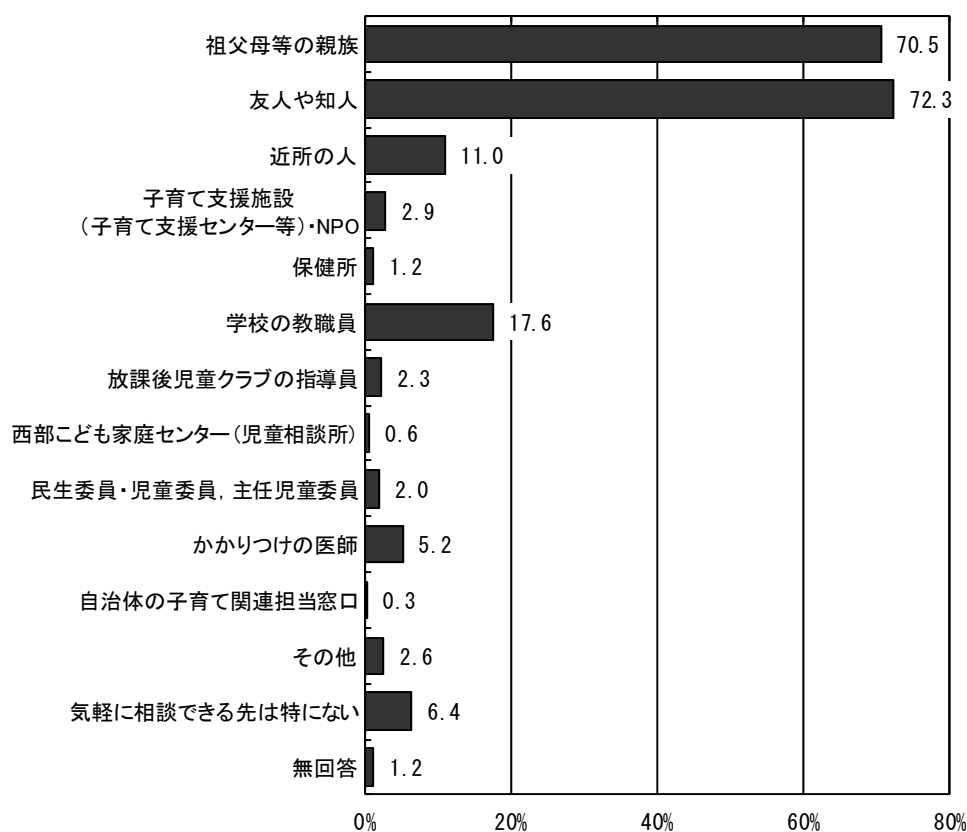
内容	類似回答数
緊急時に預けることは可能な関係だが、実際には経験がない	1
日常的にという意味がよくわからない。なるべく迷惑はかけたくない	1
必要最小限にしており、今まで1・2回程度にしている	1



問8 お子さんの子育て（教育含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（MA）

「友人や知人」が72.3%、「祖父母等の親族」が70.5%で群を抜いて高くなっています。「学校の教職員」が17.6%で続いています。

(MA) N=346



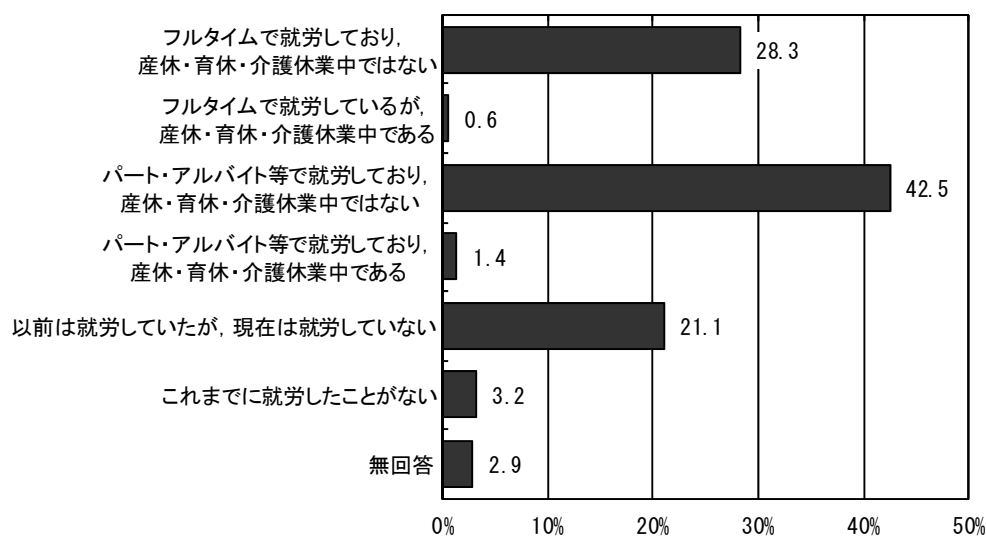
■その他回答

内容	類似回答数
職場の人	2
こども相談室	1
主人	1
スクールカウンセラー	1
習い事先	1
放課後デイサービスの職員	1
療育施設	1
わからない	1

問9(1) 母親：現在の就労状況を（自営業，家族従事者を含む）おうかがいします。  
 (SA)

「パート・アルバイト等で就労しており，産休・育休・介護休業中ではない」が42.5%で最も高くなっています。次いで「フルタイムで就労しており，産休・育休・介護休業中ではない」が28.3%，「以前は就労していたが，現在は就労していない」が21.1%で続いています。

(SA) N=346



### ■ 配偶者の有無別クロス集計

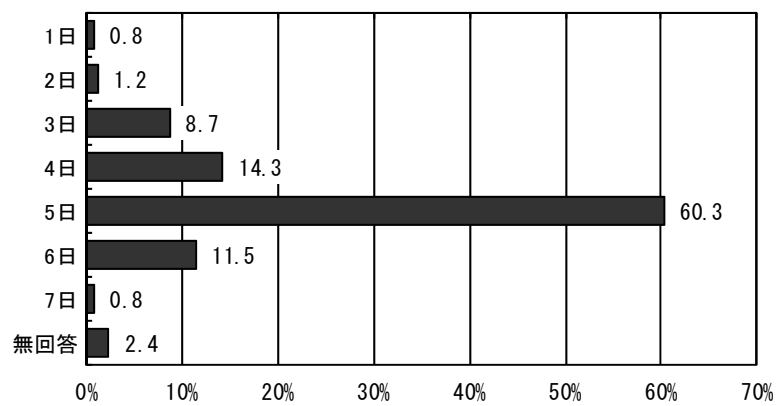
配偶者がいる方，配偶者がいない方ともに，「パート・アルバイト等で就労しており，産休・育休・介護休業中ではない」が最も高くなっています。

	合計	フルタイムで就労しており，産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが，産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており，産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しており，産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが，現在は就労していない	これまでに就労したことがない	無回答
上段:度数	291	76	2	122	5	67	11	8
下段:%	100.0	26.1	0.7	41.9	1.7	23.0	3.8	2.7
配偶者がいる	41	14	-	21	-	4	-	2
配偶者がいない	100.0	34.1	-	51.2	-	9.8	-	4.9

問9(1)-1 母親：週当たりの「就労日数」 (SA)

「5日」が60.3%で突出しています。「4日」が14.3%、「6日」が11.5%が続いています。

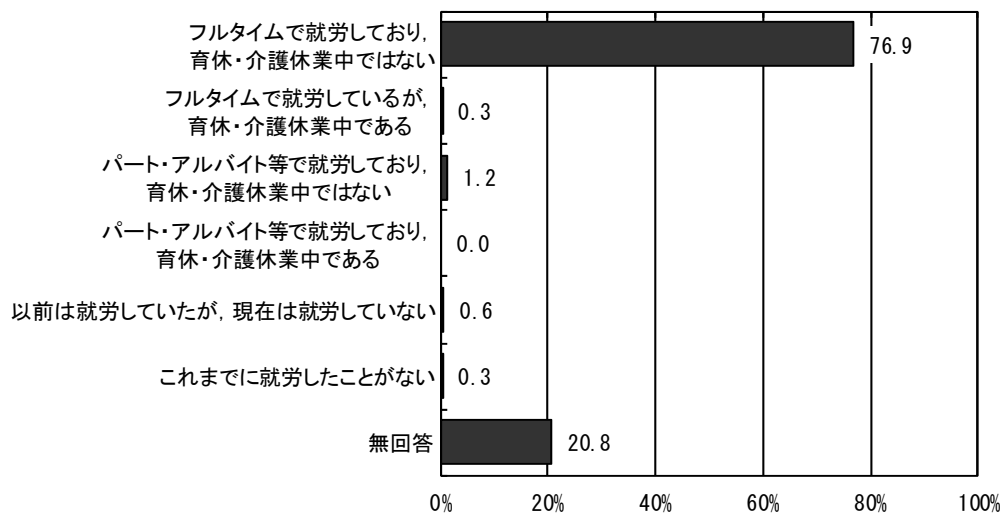
(SA) N=252



問9(2) 父親：現在の就労状況を（自営業，家族従事者を含む）おうかがいします。  
(SA)

「フルタイムで就労しており，育休・介護休業中ではない」が76.9%で突出しています。

(SA) N=346



■配偶者の有無別クロス集計

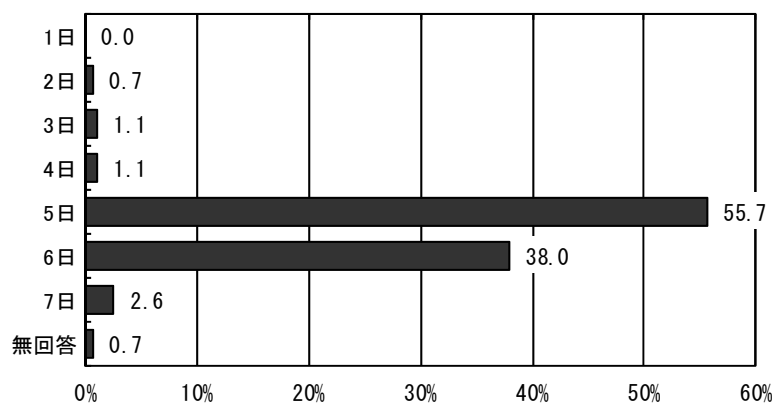
配偶者がいる，いないに関わらず，父親では，「フルタイムで就労しており，育休・介護休業中ではない」が大半を占めています。

	合計	フルタイムで就労しており，育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが，育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており，育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しており，育休・介護休業中である	以前は就労していたが，現在は就労していない	これまでに就労したことがない	無回答
上段:度数								
下段:%								
配偶者がいる	291 100.0	253 86.9	-	4 1.4	-	2 0.7	-	32 11.0
配偶者がいない	41 100.0	4 9.8	-	-	-	-	-	37 90.2

問9(2)-1 父親：週当たりの「就労日数」 (SA)

「5日」が55.7%で最も高くなっています。次いで「6日」が38.0%、「7日」が2.6%で続いています。

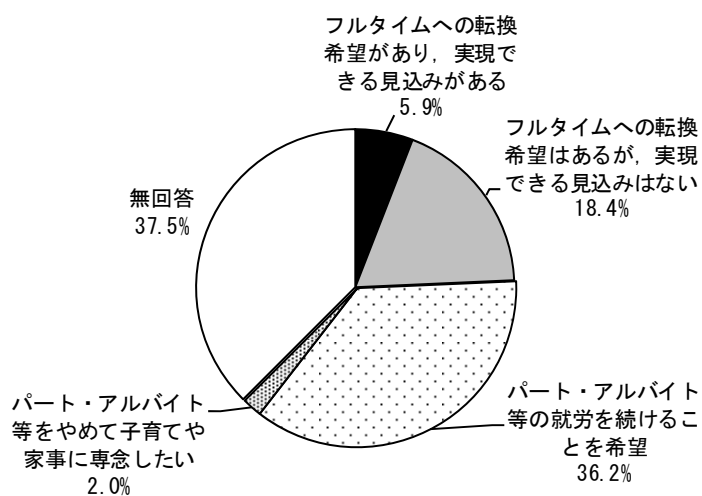
(SA) N=271



問10(1) 母親：フルタイムへの転換希望はありますか。 (SA)

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が36.2%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が18.4%で続いています。

(SA) N=152



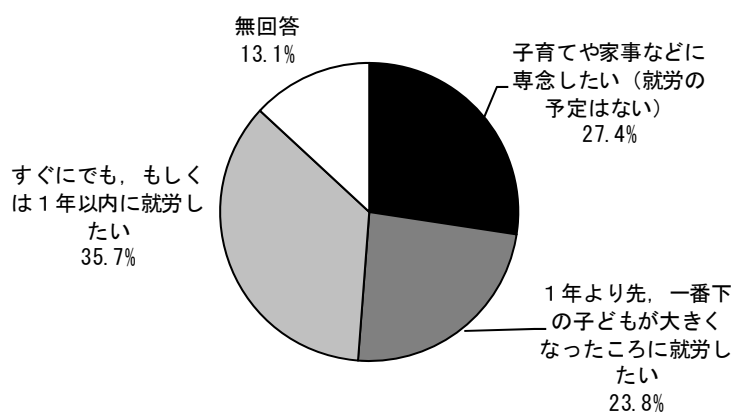
問10(2) 父親：フルタイムへの転換希望はありますか。(SA)

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」ともに2件の回答がありました。

問11(1) 母親：就労したいという希望はありますか。希望があればその就労形態もお答えください。(SA)

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が35.7%で最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が27.4%となっています。

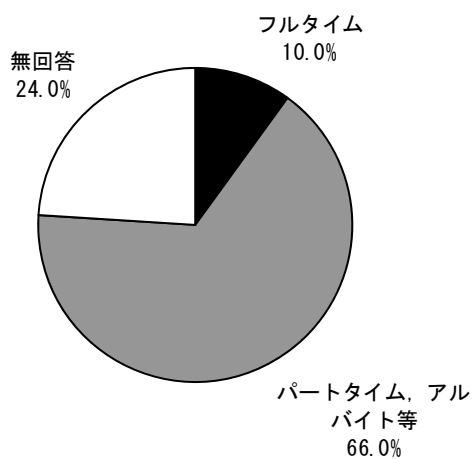
(SA) N=84



問11(1) 母親：希望する就労形態 (SA)

「パートタイム, アルバイト等」が 66.0%を占めています。

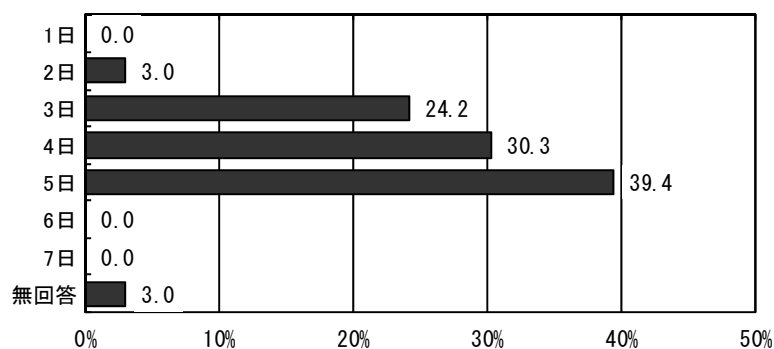
(SA) N=50



問11(1) 母親：希望する1週当たりの就労日数 (SA)

「5日」が 39.4%で最も高くなっています。次いで「4日」が 30.3%, 「3日」が 24.2%で続いています。

(SA) N=33



問11(2) 父親：就労したいという希望はありますか。(SA)

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」とともに1件の回答がありました。

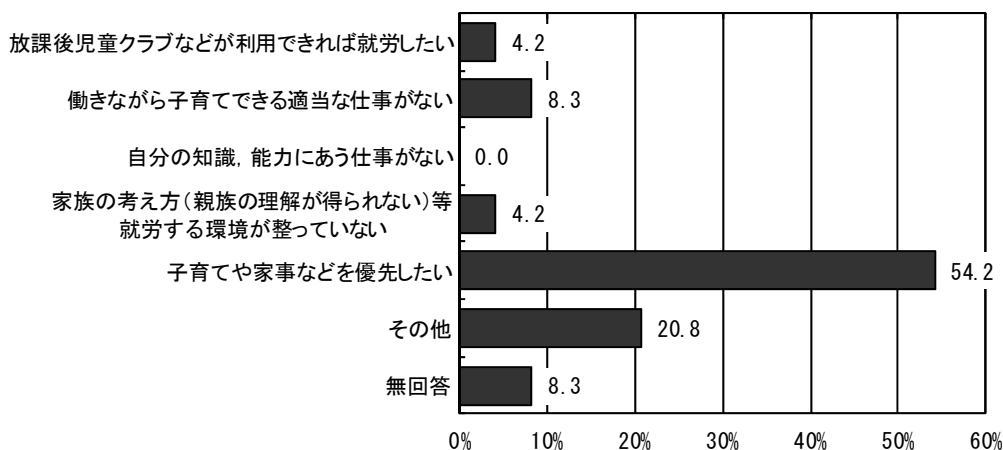
問11(2) 父親：希望する就労形態(SA)

「フルタイム」に1件の回答がありました。

問12 現在働いていない理由は何ですか。(SA)

「子育てや家事などを優先したい」が54.2%で突出しています。

(SA) N=24



■ その他回答

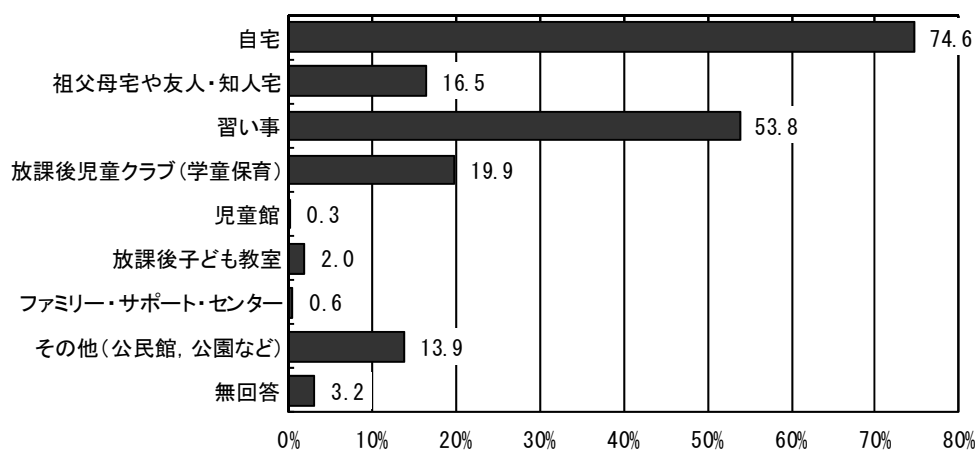
内容	類似回答数
子どもが3才になるまでは職場内の保育所へ通わせていたが、3才以降は預かってくれず、近辺にも預かってもらえる施設がなかった(生まれつきの病気があったため)ので仕方なく退職した。今は2年生になりそろそろ子どもには手がかからなくなったが、今度は同居している実母の介護が必要となり、仕事にはつけない	1
子どもを預けられる祖父母も遠方におり、主人も出張が多く、私一人で子どものこと・家事・プラス外で働けなんてやったら過労で死ぬだろう	1
障害のある子どもがいるため	1
体調不良	1



問13 あて名のお子さんについて、現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか（現状）。（MA）

「自宅」が74.6%で最も高くなっています。次いで「習い事」が53.8%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が19.9%で続いています。

(MA) N=346



### ■学年別クロス集計

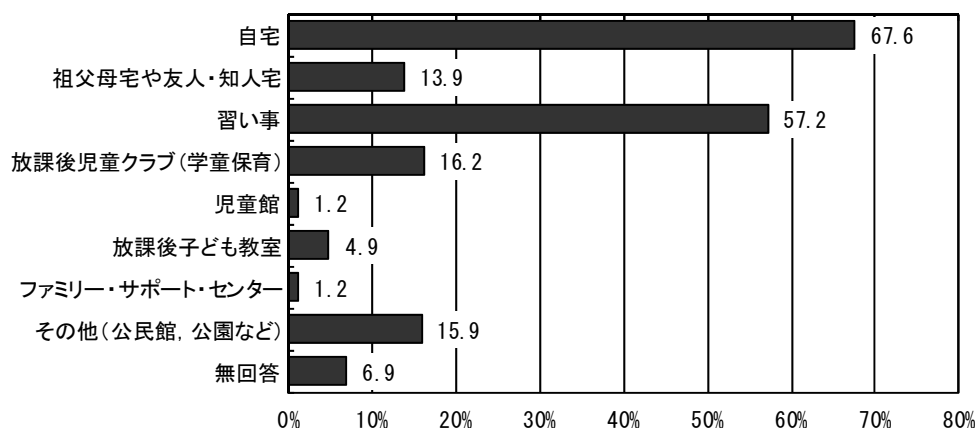
いずれの学年も、「自宅」が最も高くなっています。次いで、1年生では「放課後児童クラブ（学童保育）」、そのほかの学年では「習い事」が続いています。

上段:度数 下段:%	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	放課後児童クラブ (学童保育)	児童館	放課後子ども教室	ファミリー・サポート・センター	その他 (公民館・公園など)	無回答
1年生	77 100.0	44 57.1	11 14.3	28 36.4	31 40.3	1 1.3	1 1.3	-	12 15.6	3 3.9
2年生	61 100.0	43 70.5	8 13.1	35 57.4	17 27.9	-	1 1.6	-	13 21.3	2 3.3
3年生	68 100.0	55 80.9	12 17.6	41 60.3	14 20.6	-	3 4.4	-	6 8.8	2 2.9
4年生	45 100.0	37 82.2	11 24.4	27 60.0	-	-	-	-	8 17.8	1 2.2
5年生	37 100.0	33 89.2	4 10.8	29 78.4	1 2.7	-	-	-	1 2.7	1 2.7
6年生	44 100.0	40 90.9	10 22.7	19 43.2	1 2.3	-	2 4.5	2 4.5	7 15.9	2 4.5

問14 あて名のお子さんについて、今後、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか（希望）。（MA）

「自宅」が 67.6%で最も高くなっています。次いで「習い事」が 57.2%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 16.2%で続いています。

(MA) N=346



### ■学年別クロス集計

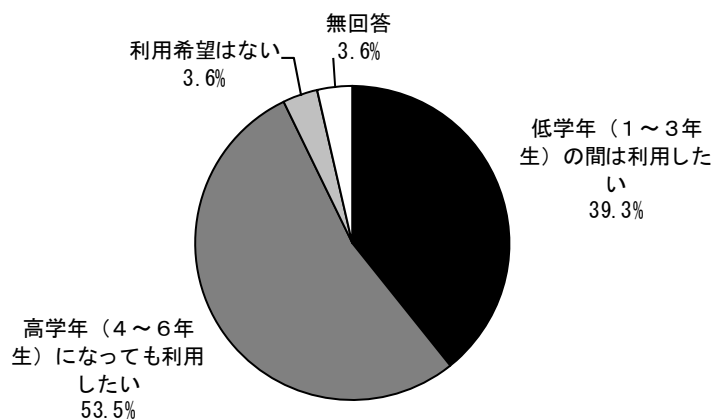
いずれの学年も、今後、放課後の時間を過ごさせたい場所については、現在の状況と同様、「自宅」が最も高く、次いで、「習い事」が続いています。

	合計	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	放課後児童クラブ (学童保育)	児童館	放課後子ども教室	ファミリー・サポート・センター	その他 (公民館、公園など)	無回答
上段:度数										
下段:%										
1年生	77 100.0	41 53.2	11 14.3	27 35.1	24 31.2	2 2.6	3 3.9	-	13 16.9	10 13.0
2年生	61 100.0	41 67.2	7 11.5	40 65.6	18 29.5	1 1.6	3 4.9	-	15 24.6	3 4.9
3年生	68 100.0	50 73.5	11 16.2	46 67.6	9 13.2	1 1.5	7 10.3	1 1.5	10 14.7	2 2.9
4年生	45 100.0	33 73.3	10 22.2	28 62.2	2 4.4	-	2 4.4	-	8 17.8	1 2.2
5年生	37 100.0	29 78.4	2 5.4	28 75.7	1 2.7	-	2 5.4	1 2.7	5 13.5	1 2.7
6年生	44 100.0	33 75.0	6 13.6	22 50.0	-	-	-	2 4.5	2 4.5	5 11.4

問15(1) 平日：あて名のお子さんについて、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(SA)

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が53.5%を占めています。

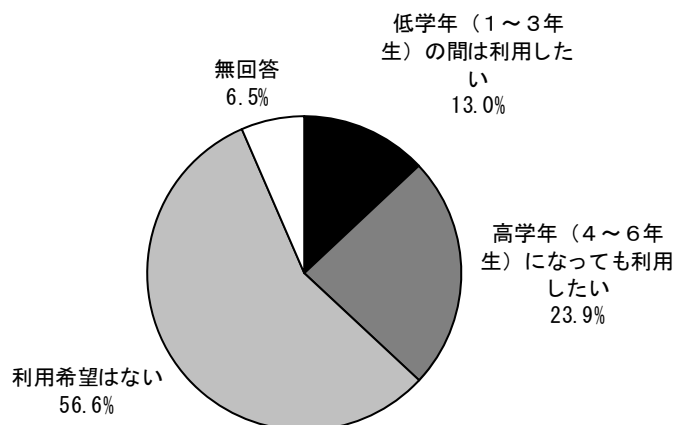
(SA) N=56



問15(2) 土曜日：あて名のお子さんについて、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(SA)

「利用希望はない」が56.6%を占めています。

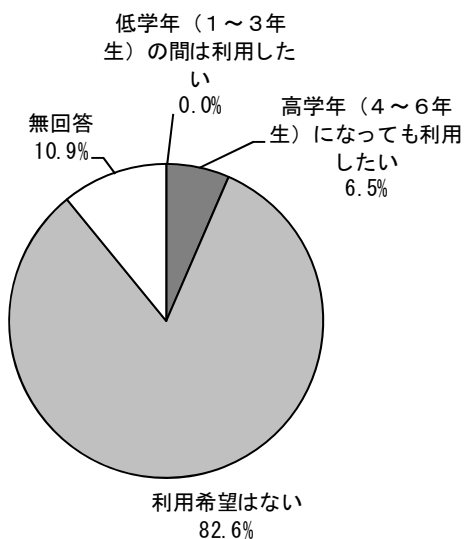
(SA) N=46



問15(3) 日曜・祝日:あて名のお子さんについて、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(SA)

「利用希望はない」が82.6%を占めています。

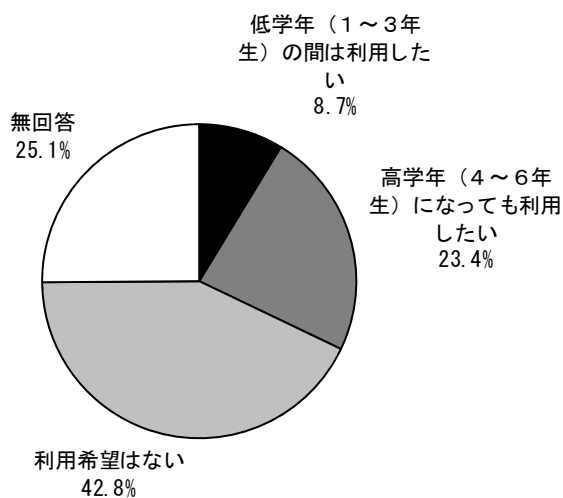
(SA) N=46



問16 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(SA)

「利用希望はない」が42.8%で最も高く、次いで「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が23.4%となっています。

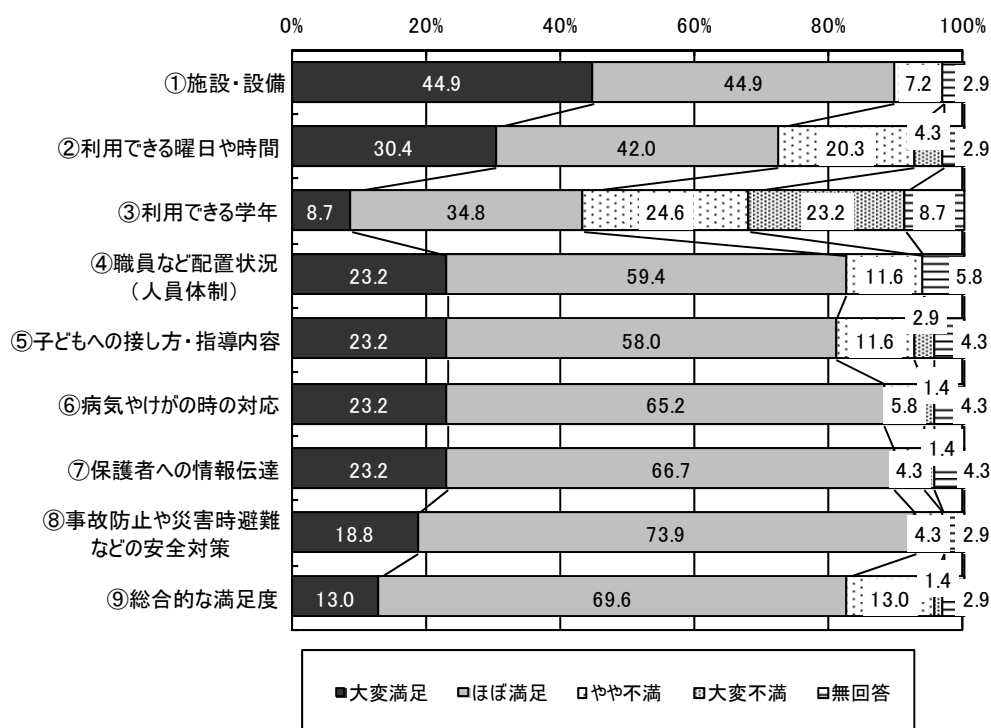
(SA) N=346



問17 現在、通っている放課後児童クラブに対してどのように感じていますか。(SA)

ほぼ全ての項目において、「大変満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合が過半数を占めているなか、「③利用できる学年」では、「やや不満」「大変不満」を合わせた割合が、「大変満足」「ほぼ満足」を足した割合を若干上回っています。

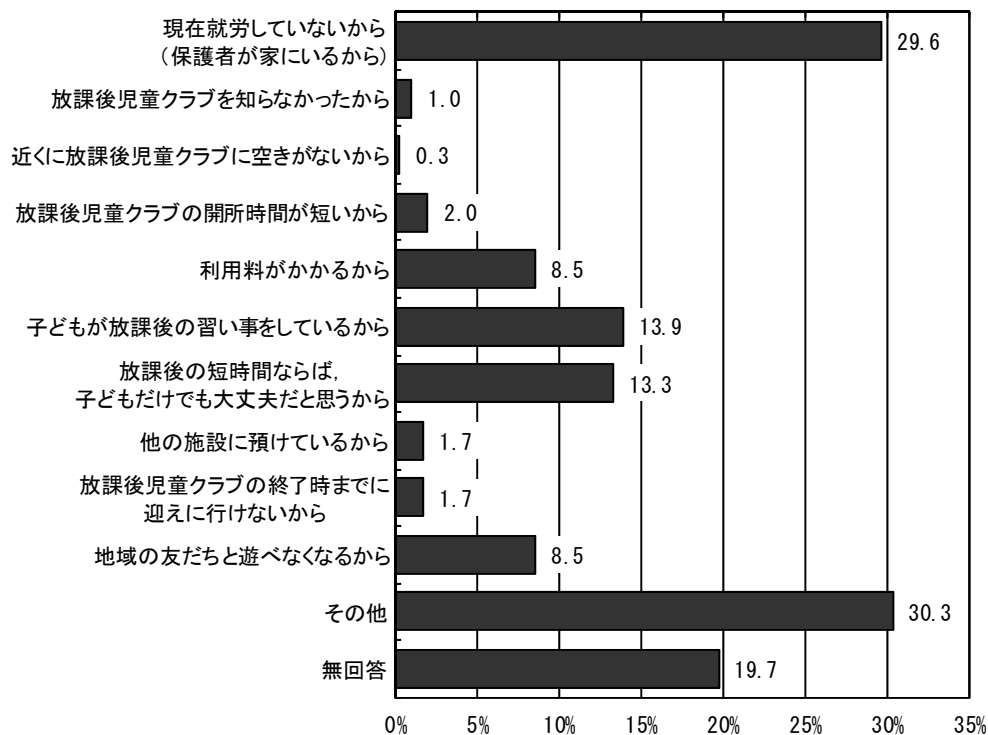
(SA) N=69



問17-1 現在、放課後児童クラブを利用していない理由は何ですか。(MA)

「現在就労していないから（保護者が家にいるから）」が29.6%で群を抜いて高くなっています。「子どもが放課後の習い事をしているから」が13.9%が続いています。

(MA) N=294



■ その他回答

内容	類似回答数
預けられる学年ではないため	37
子どもが帰るまでには家に保護者がいるから	19
子どもが嫌がるから	11
祖父母がみてくれるから	10
放課後クラブがないから	3
自営業のため	2
兄弟がいるので	2
習い事があるから	1
お弁当を作って持たせるのが大変だから	1
夏休み等は利用したい	1
自宅で留守番ができるから	1
自立させたいから	1
父親が三交替のため不規則	1
長男の時に嫌な思いをしたから	1
必要を感じない	1
放課後児童クラブがなくても、時間までは学校で友達と一緒にいるので	1

問18(1) 高学年(4～6年生)になっても、放課後児童クラブを利用したい理由は何ですか。(MA)

3年生の回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
家に帰っても一人だから	18
仲の良い友達が利用しているから	1
学校の先生がやさしい、親切だから	0
学校で遊びたいから	0
宿題を教えてもらえるから	3
その他	6

4年生の回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
家に帰っても一人だから	13
仲の良い友達が利用しているから	1
学校の先生がやさしい，親切だから	0
学校で遊びたいから	4
宿題を教えてもらえるから	4
その他	4

5年生回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
家に帰っても一人だから	8
仲の良い友達が利用しているから	0
学校の先生がやさしい，親切だから	0
学校で遊びたいから	1
宿題を教えてもらえるから	4
その他	1

■その他回答

内容	類似回答数
夏休みや冬休み等、長期の休みの時は利用できるとありがたい	2
兄弟姉妹と一緒に通わせたいから	2
生活リズムキープのため	1
仲の良い友達が高学年になっても利用するなら	1



問18(2) 高学年(4～6年生)になったら、放課後児童クラブを利用したくない理由は何ですか。(MA)

3年生の回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
行っても、おもしろくないから	14
行っても、知っている友達がないから	6
低学年の子どもが多く、一緒に遊べないから	5
学校の先生が苦手だから	0
習い事や塾などに行きたいから	5
その他	3

4年生の回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
行っても、おもしろくないから	8
行っても、知っている友達がないから	4
低学年の子どもが多く、一緒に遊べないから	8
学校の先生が苦手だから	0
習い事や塾などに行きたいから	8
その他	5

5年生の回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
行っても、おもしろくないから	15
行っても、知っている友達がないから	5
低学年の子どもが多く、一緒に遊べないから	1
学校の先生が苦手だから	1
習い事や塾などに行きたいから	14
その他	7

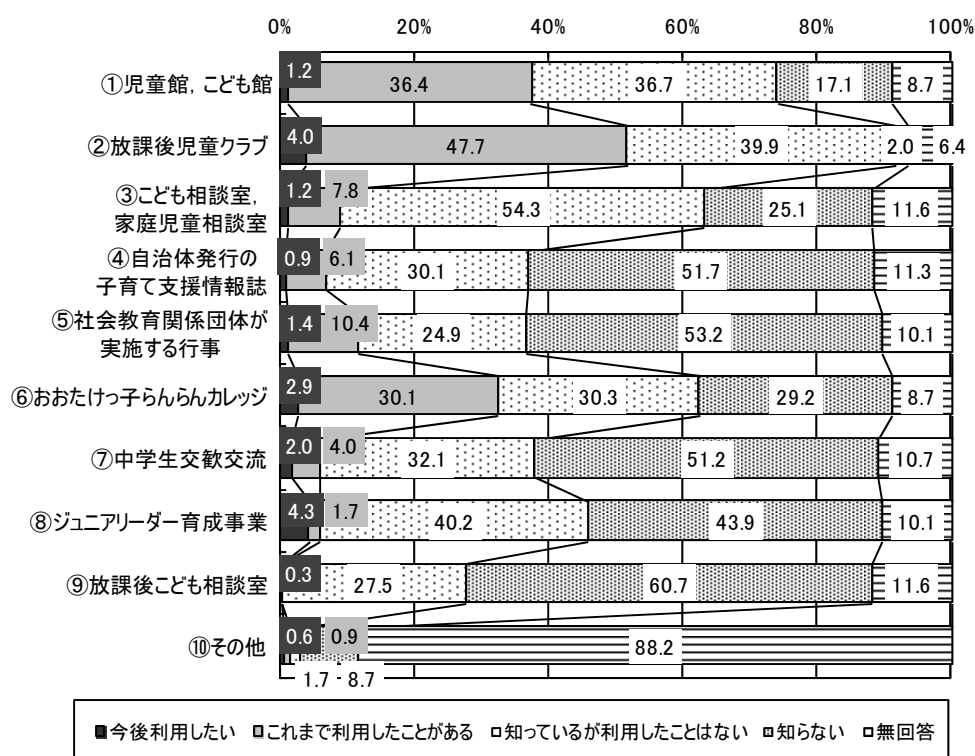
■ その他回答

内容	類似回答数
自由な時間も大切だと思うから。集団生活は学校で十分だと思うから	2
1人で家にいられるようになってほしいから	2
兄が中学生だから	1
行く理由がない	1
タイムスケジュールが決められているところ	1
友だちが行けば行きたい	1
友だちと遊びたいから	1
本人が行きたがらない	1

問19 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。(MA)

「これまで利用したことがある」ものでは、「②放課後児童クラブ」が47.7%と最も高く、次いで「①児童館，こども館」が36.4%、「⑥おおたけっ子らんらんカレッジ」が30.1%で続いています。全体的に「知っているが利用したことはない」「知らない」の割合が高くなっています。

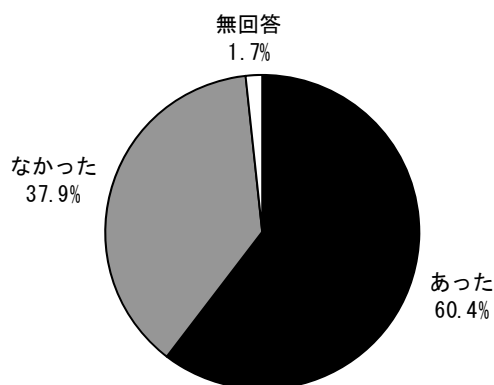
(MA) N=346



問20 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありますか。(SA)

「あった」が60.4%を占めています。

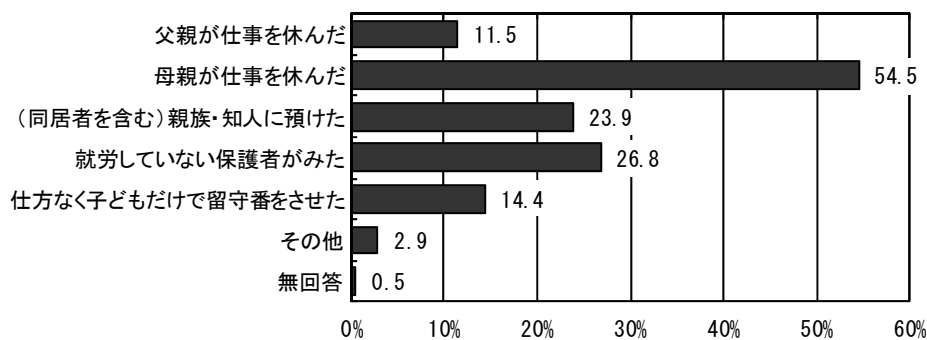
(SA) N=346



問20-1 この1年間の対処方法 (MA)

「母親が仕事を休んだ」が54.5%で突出しています。「就労していない保護者がみた」が26.8%、「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」が23.9%で続いています。

(MA) N=209



■ その他回答

内容	類似回答数
仕事が休みの日だった	1
祖母	1
自営なので実家に連れて行った	1

### ■母親の就労状況別クロス集計

母親の就労状況からみると、就労している方では「母親が仕事を休んだ」の割合が最も高くなっています。一方、就労していない方では「就労していない保護者がみた」の割合が最も高くなっています。

	合計	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	親族・知人に預けた (同居者を含む)	就労していない 保護者がみた	仕方なく子どもだけで 留守番をさせた	その他	無回答
上段:度数 下段:%								
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	65 100.0	15 23.1	47 72.3	23 35.4	4 6.2	13 20.0	2 3.1	-
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	82 100.0	6 7.3	59 72.0	25 30.5	3 3.7	15 18.3	3 3.7	-
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である	2 100.0	-	2 100.0	-	-	-	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	43 100.0	-	5 11.6	-	37 86.0	2 4.7	-	1 2.3
これまでに就労したことがない	9 100.0	1 11.1	-	-	9 100.0	-	-	-

### ■父親の就労状況別クロス集計

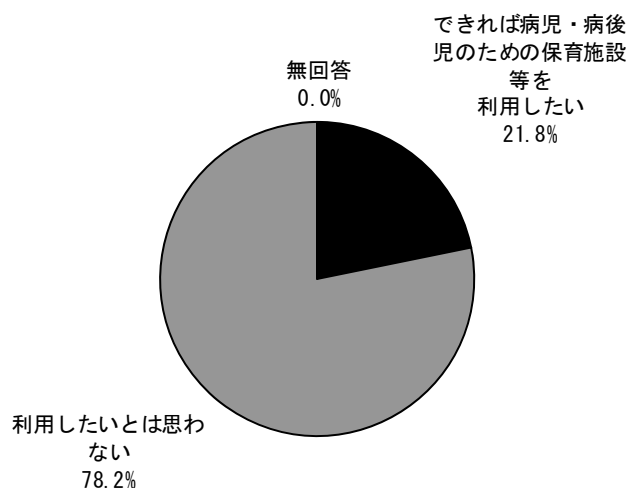
父親の就労状況からみると、母親の就労状況と同様、「母親が仕事を休んだ」の割合が最も高くなっています。

	合計	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	親族・知人に預けた (同居者を含む)	就労していない 保護者がみた	仕方なく子どもだけで 留守番をさせた	その他	無回答
上段:度数 下段:%								
フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	168 100.0	19 11.3	87 51.8	37 22.0	48 28.6	21 12.5	5 3.0	1 0.6
フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-
パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	2 100.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-
パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中である	-	-	-	-	-	-	-	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	-	-	-	-	-	-	-	-
これまでに就労したことがない	-	-	-	-	-	-	-	-

問20-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(SA)

「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」が21.8%を占めています。

(SA) N=119



### ■母親の就労状況別クロス集計

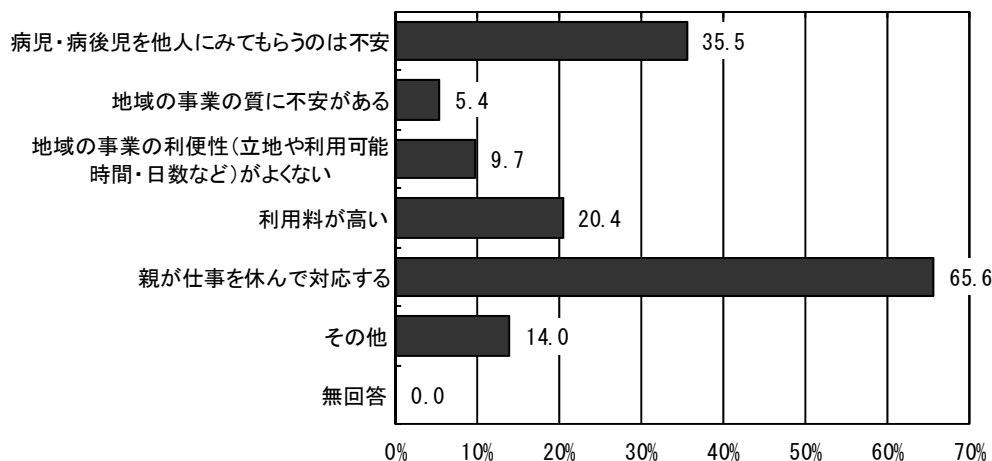
母親の就労状況からみると、フルタイム、パート・アルバイト等で就労している方ともに、「利用したいとは思わない」の割合が高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	48 100.0	13 27.1	35 72.9	-
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1 100.0	-	1 100.0	-
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	60 100.0	9 15.0	51 85.0	-
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である	2 100.0	-	2 100.0	-
以前は就労していたが、現在は就労していない	5 100.0	2 40.0	3 60.0	-
これまでに就労したことがない	1 100.0	1 100.0	-	-

問20-3 利用したいとは思わない理由は何ですか。(MA)

「親が仕事を休んで対応する」が65.6%で突出しています。「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が35.5%、「利用料が高い」が20.4%が続いています。

(MA) N=93



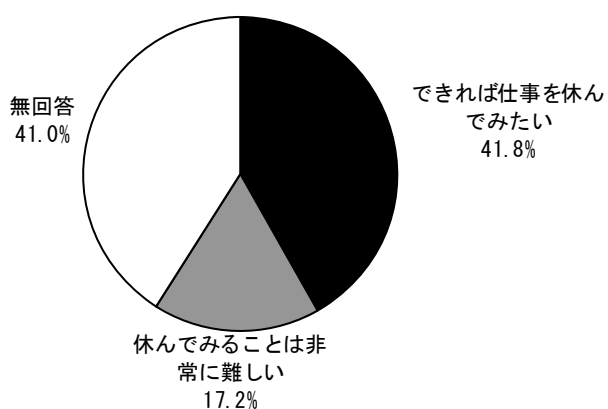
■ その他回答

内容	類似回答数
親族で対応できるから	7
手続きが複雑・持ち物が多すぎて面倒・利用しにくい	5
他の病気をもらってしまう不安がある	4
親が家にいるので	2
病気の時は一緒にいてあげたい	2
以前はよく休んで対応していたが、大きくなり必要ないため	1
今の職場は休ませてくれるが、転職して対応してくれない場合は利用してみたい	1
肝心の病気中は駄目だったから	1
高学年なので少々は大丈夫	1
就学前であれば利用したかったがもうあまり思わない	1
遠い	1
必要性がない	1
病児・病後児のための保育施設等がどこにあるのか、どんなものか、どうやって利用するのか、全てわからないから	1
本人が希望しない	1
利用料が高いとは思わないが、出費は痛い	1

問20-4 その際「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。  
(SA)

「できれば仕事を休んでみたい」が41.8%、「休んでみることは非常に難しい」が17.2%  
となっています。

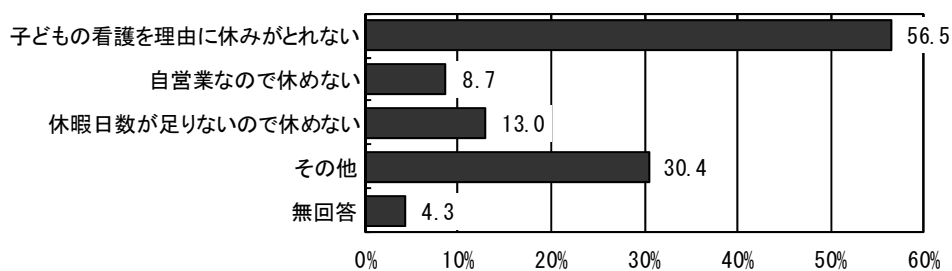
(SA) N=134



問20-5 難しいと思われる理由は何ですか。(MA)

「子どもの看護を理由に休みがとれない」が56.5%で突出しています。「休暇日数が足りない  
ので休めない」が13.0%が続いています。

(MA) N=23





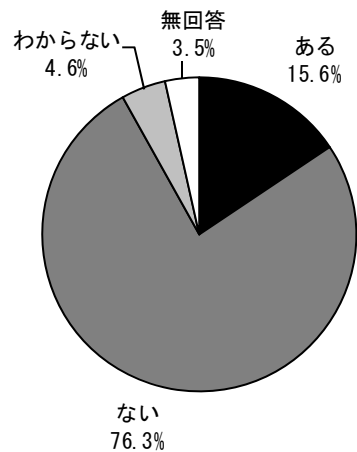
■ その他回答

内容	類似回答数
代わりがない	3
給料が減る	2
1週間くらいの長期の休みは取れない	1
急に休めない	1
再々休めない	1
私事で職場に迷惑がかかるのが心苦しい	1
休めるが、職場の人数や仕事内容によっては休めない	1

問21 日々の生活の中で、気になる行動などはありますか。(SA)

「ある」が15.6%となっています。

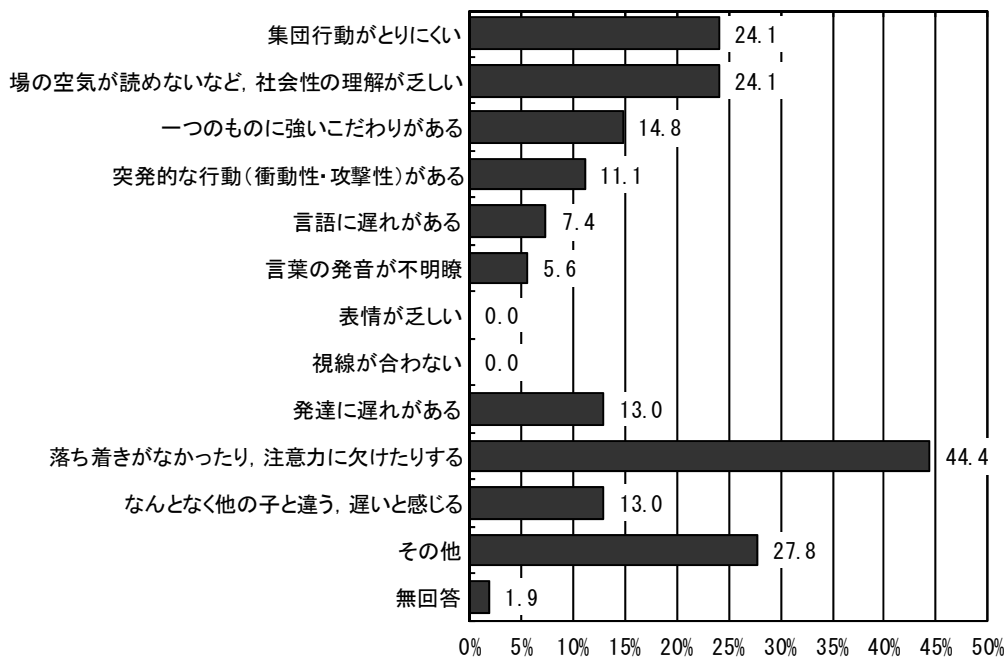
(SA) N=346



問21-1 それはどのようなことですか。(MA)

「落ち着きがなかったり、注意力に欠けたりする」が 44.4%で最も高くなっています。次いで、「集団行動がとりにくい」「場の空気が読めないなど、社会性の理解が乏しい」がともに 24.1%で続いています。

(MA) N=54



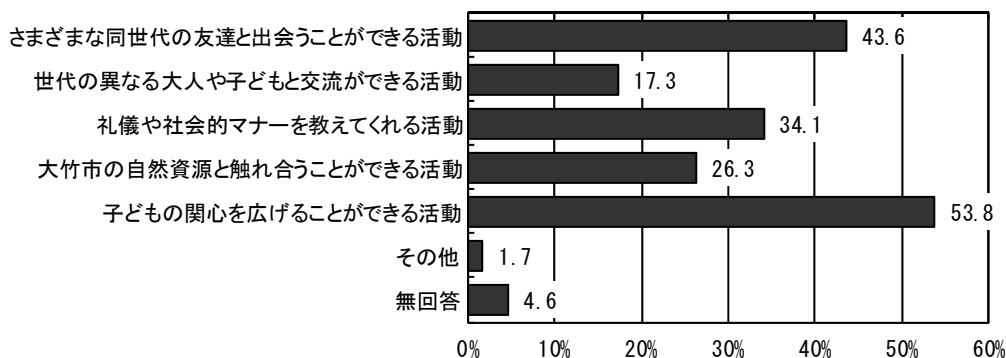
■ その他回答

内容	類似回答数
発達障害の診断を受けている	2
ある子から言葉の言われ方で悩んでいる。中学校は行きたくない	1
落ち着きすぎかも	1
片づけられない。注意力欠陥	1
国語の力が弱く感じる	1
自己中心的なところがある	1
睡眠障害	1
父親のことを嫌がる	1
チックのような症状がみられる	1
爪をかむ癖が直らない	1

問22 もしもお子さんに参加させるなら、どのような地域活動やサークルに参加させたいですか。(MA)

「子どもの関心を広げることができる活動」が 53.8%で最も高くなっています。次いで「さまざまな同世代の友達と出会うことができる活動」が 43.6%、「礼儀や社会的マナーを教えてくれる活動」が 34.1%で続いています。

(MA) N=346



■ その他回答

内容	類似回答数
同世代の外国人と交流できる活動。国際交流	2
体操教室等運動能力を高める教室など、有料で構わないので開いてほしい。近くでは岩国市にあるのが羨ましい	1
手話サークル。子供向けの指導者のもの	1
犬との交流	1

■学年別クロス集計

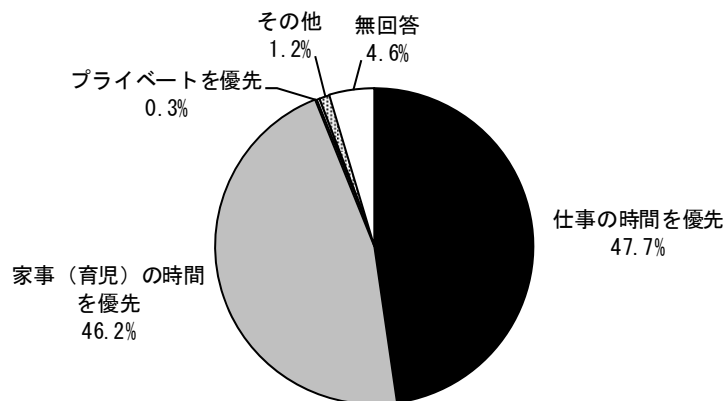
1年生では、「さまざまな同世代の友達と出会うことができる活動」が最も高く、そのほかの学年では、「子どもの関心を広げることができる活動」が最も高くなっています。

上段:度数 下段:%	合計	さまざまな同世代の友達と出会うことができる活動	世代の異なる大人や子どもと交流ができる活動	礼儀や社会的マナーを教えてくれる活動	大竹市の自然資源と触れ合うことができる活動	子どもの関心を広げることができる活動	その他	無回答
1年生	77 100.0	36 46.8	15 19.5	18 23.4	23 29.9	35 45.5	2 2.6	7 9.1
2年生	61 100.0	26 42.6	10 16.4	24 39.3	18 29.5	34 55.7	2 3.3	1 1.6
3年生	68 100.0	35 51.5	9 13.2	25 36.8	21 30.9	40 58.8	-	-
4年生	45 100.0	16 35.6	4 8.9	21 46.7	12 26.7	24 53.3	1 2.2	2 4.4
5年生	37 100.0	13 35.1	7 18.9	13 35.1	8 21.6	19 51.4	1 2.7	2 5.4
6年生	44 100.0	17 38.6	14 31.8	11 25.0	5 11.4	26 59.1	-	4 9.1

問23 現実：あなたの家庭生活の中で、「仕事」・「家事（育児）」「プライベート」の優先度についておうかがいします。（SA）

「仕事の時間を優先」が47.7%で最も高く、次いで「家事（育児）の時間を優先」が46.2%で続いています。

(SA) N=346



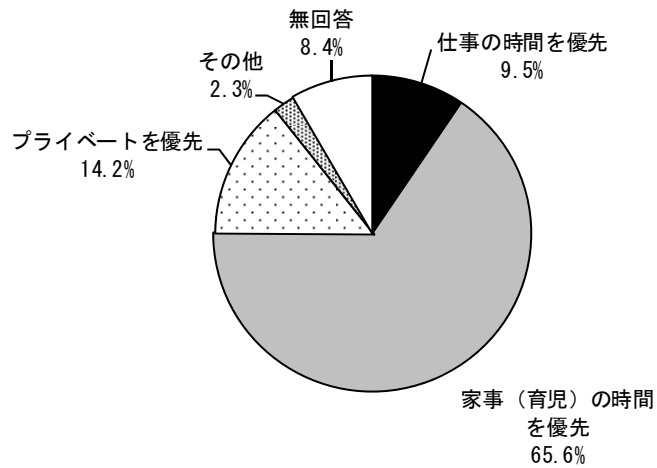
■ その他回答

内容	類似回答数
仕事と育児の両立	1
仕事の忙しさによって選択	1

問23 希望：あなたの家庭生活の中で、「仕事」・「家事（育児）」「プライベート」の優先度についておうかがいします。（SA）

「家事（育児）の時間を優先」が65.6%を占めています。

（SA） N=346



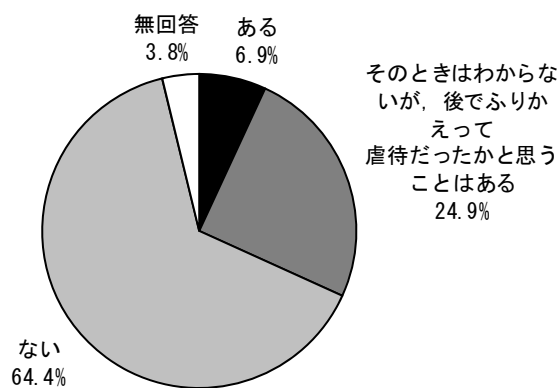
■ その他回答

内容	類似回答数
「1」～「3」をバランスよく	2
子どもと過ごす時間	2
現状維持	1
仕事の忙しさによって選択	1

問24 あなたは今までに、自身の子どもに対して虐待をしていると感じたことはありますか。(SA)

「ある」「そのときはわからないが、後でふりかえって虐待だったかと思うことはある」を合わせた割合が31.8%となっています。

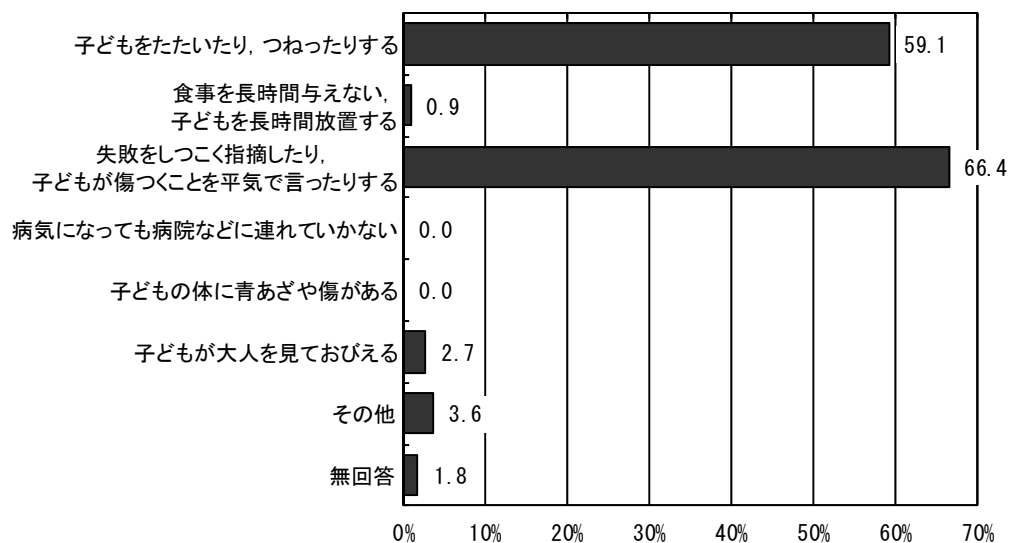
(SA) N=346



問25 それはどのような状況でしたか。(MA)

「失敗をしつこく指摘したり，子どもが傷つくことを平気で言ったりする」が 66.4%で最も高くなっています。次いで「子どもをたたいたり，つねったりする」が 59.1%で続いています。

(MA) N=110



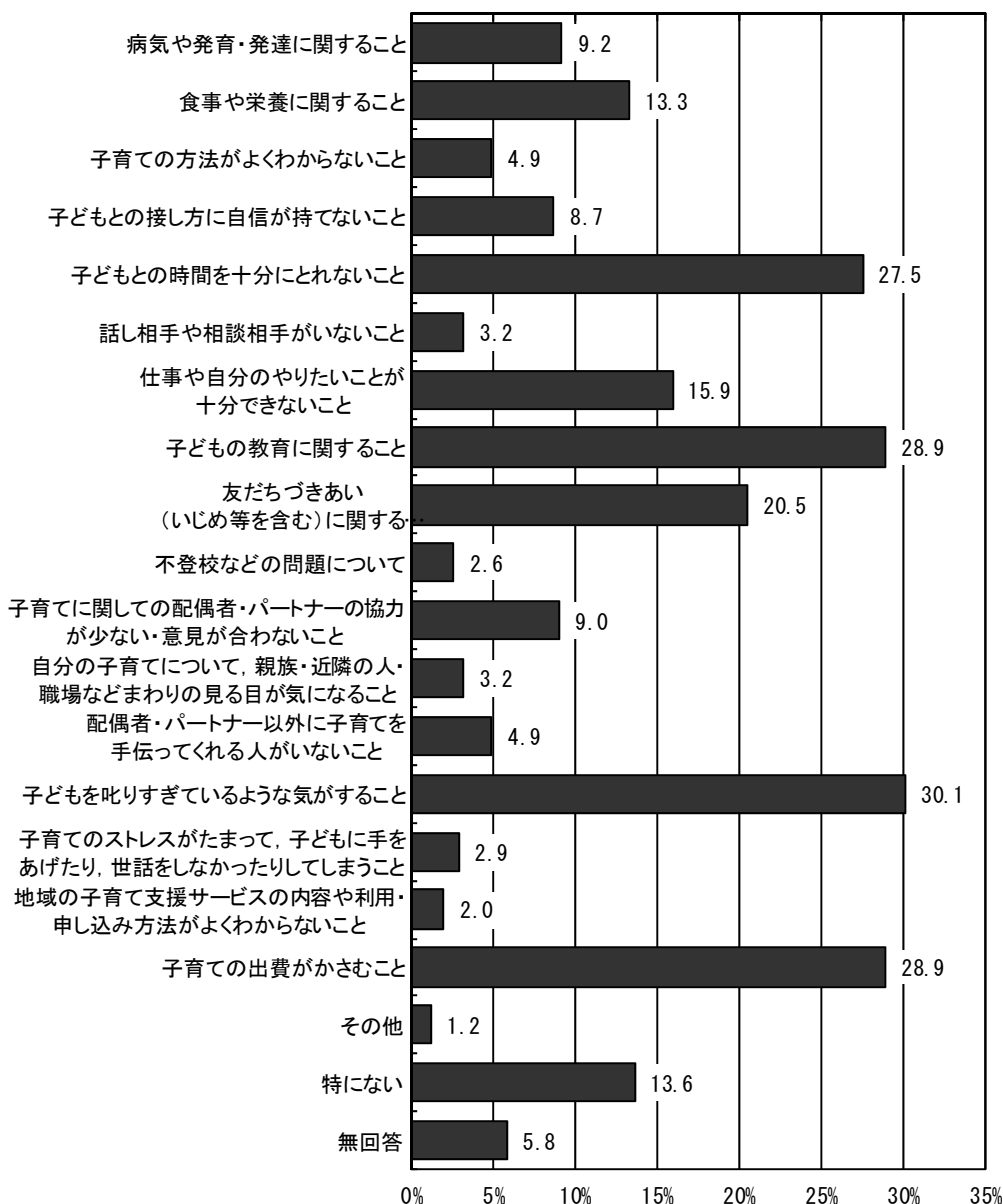
■ その他回答

内容	類似回答数
言うことを聞かないと大声で怒鳴りつけてしまう。原因はお風呂の時間や寝る時間などのささいなことで	1
いくら言っても聞かないときは手が出ることもある。ただしケガをさせるほどではないが	1
しかる時に叩いたことがある	1
配偶者に叩かれたりしたのを見ている	1

問26 あなたが子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(MA)

「子どもを叱りすぎているような気がする」と30.1%で最も高くなっています。次いで「子どもの教育に関すること」「子育ての出費がかさむこと」がともに28.9%で続いています。

(MA) N=346





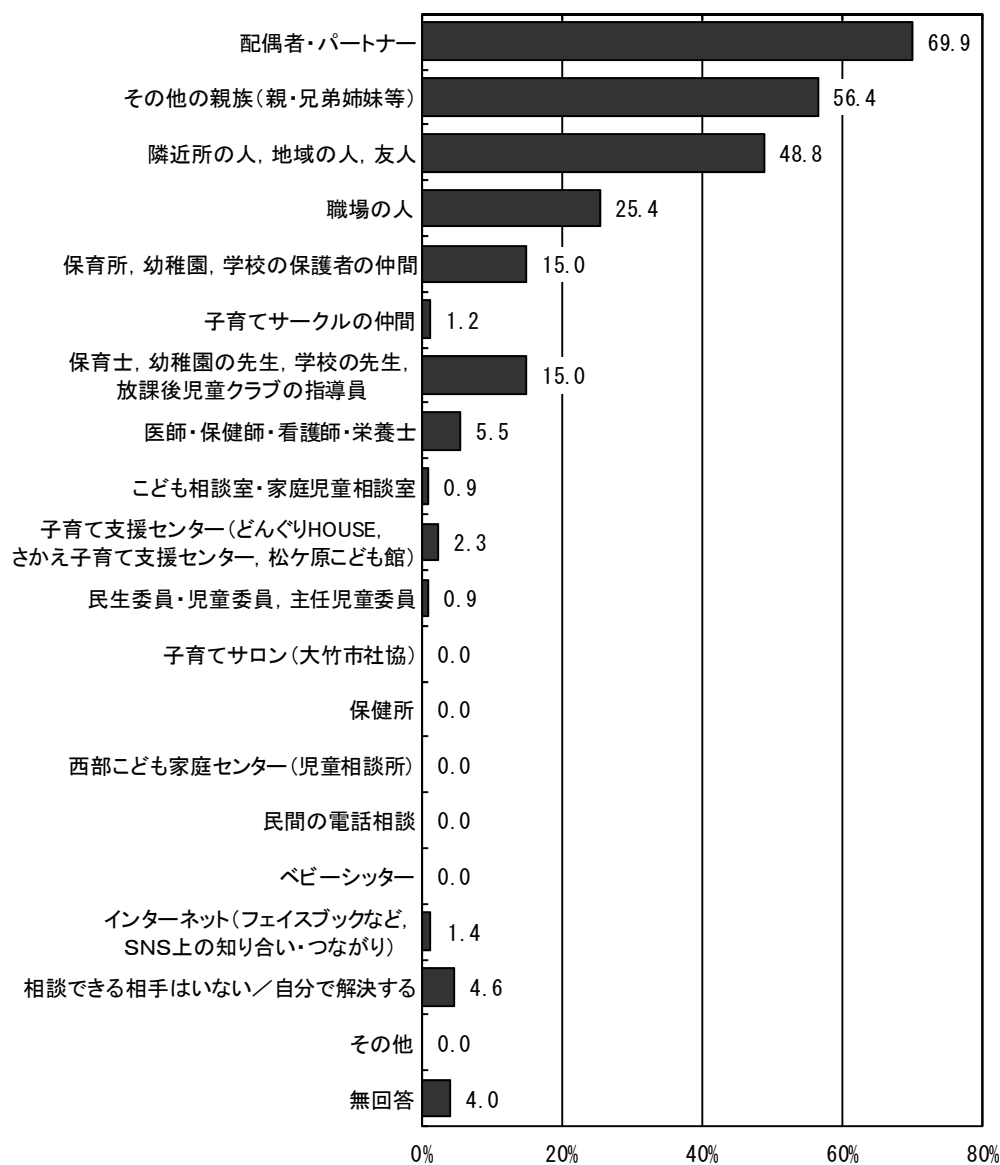
■ その他回答

内容	類似回答数
子どもの友人の母親が、非常に細かくて神経質で、何でも我が家のせいにして困っている。こんな人と付き合いたくないけれど、子どもの友人の母親なので付き合い合わないわけにはいかない	1
厳しく育てなかったのが我慢が苦手となってしまった点	1
ゲームをしすぎる	1

問27 あなたは、子育てに関する悩みや不安をどなた（どこ）に相談していますか。  
 (MA)

「配偶者・パートナー」が69.9%で最も高くなっています。次いで「その他の親族（親・兄弟姉妹等）」が56.4%、「隣近所の人，地域の人，友人」が48.8%が続いています。

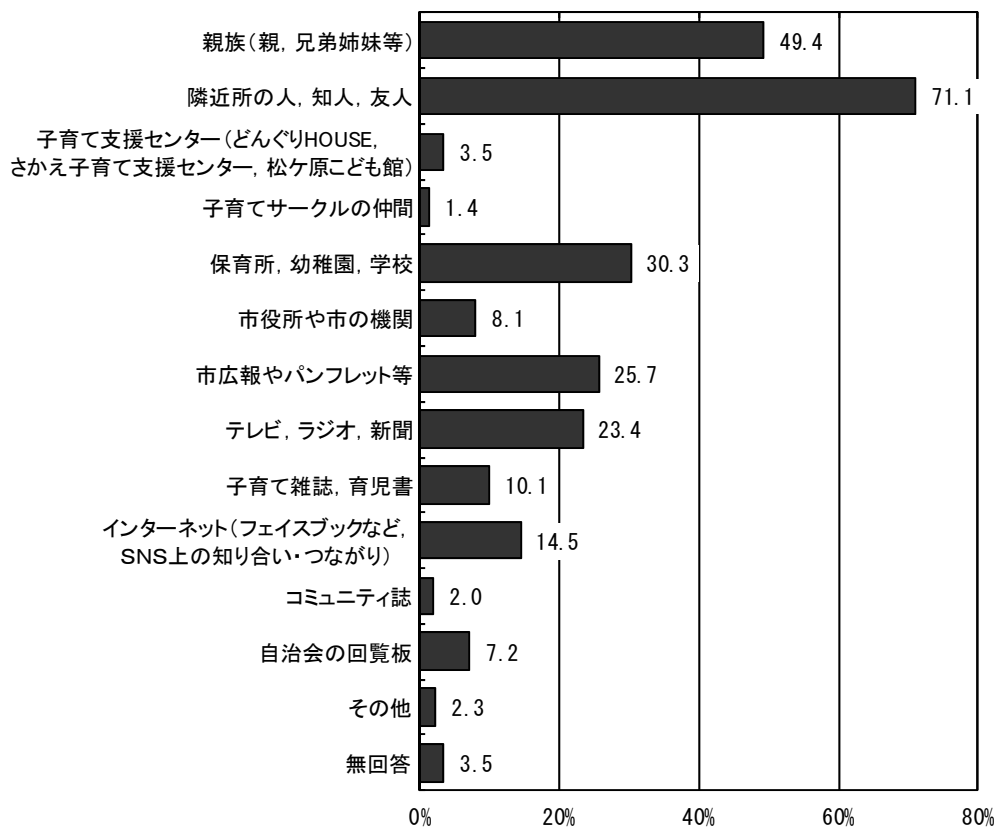
(MA) N=346



問28 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(MA)

「隣近所の人，知人，友人」が 71.1%で最も高くなっています。次いで「親族（親，兄弟姉妹等）」が 49.4%，「保育所，幼稚園，学校」が 30.3%で続いています。

(MA) N=346



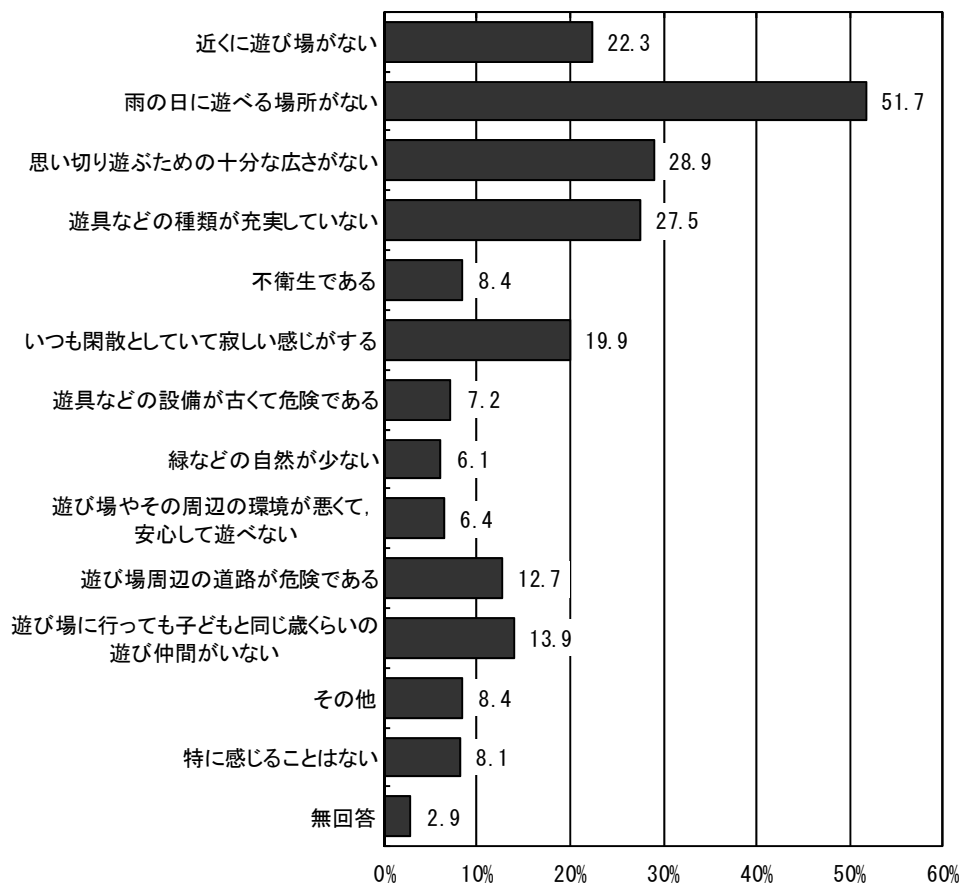
■その他回答

内容	類似回答数
特に必要を感じない。楽しく育てられている自信がある	1
学校の懇談会	1
くれよん地御前	1
会社の人	1
放課後デイサービス	1

問29 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。(MA)

「雨の日に遊べる場所がない」が51.7%で突出しています。「思い切り遊ぶための十分な広さがない」が28.9%、「遊具などの種類が充実していない」が27.5%で続いています。

(MA) N=346



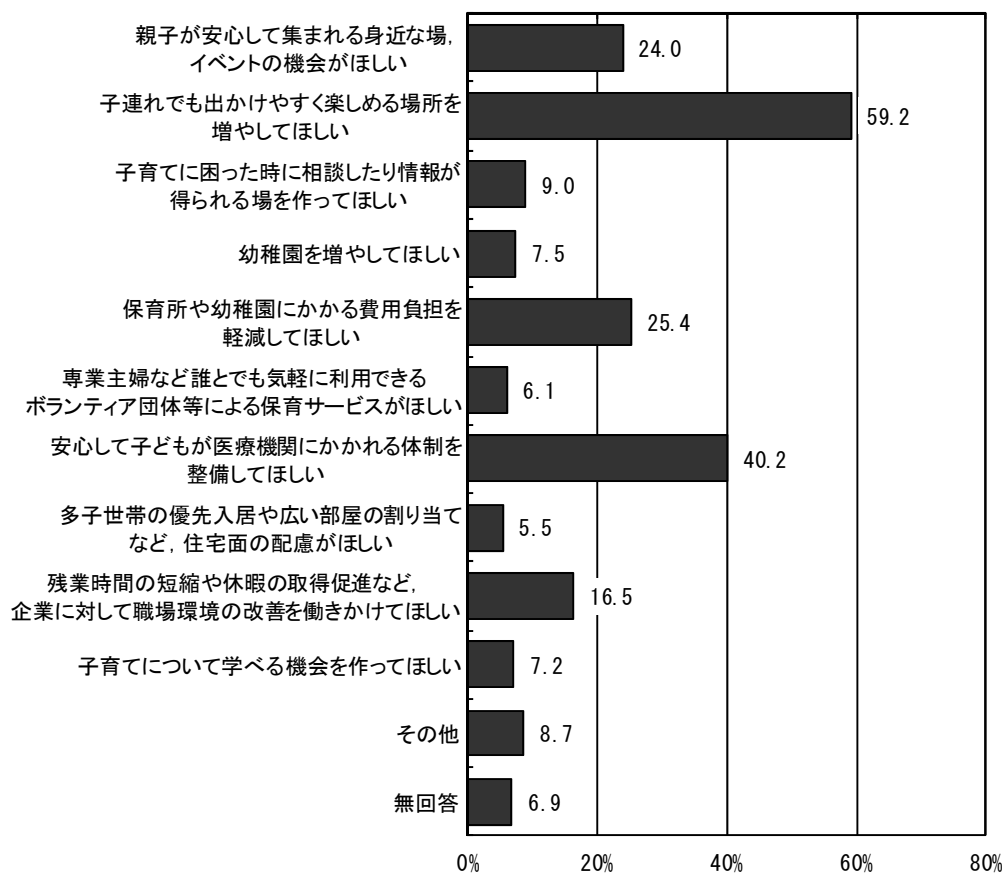
■ その他回答

内容	類似回答数
公園でボール遊びができない	10
公園の近所の人から文句を言われることがあるので公園で遊びにくい	2
栗谷親水公園の遊具で遊んでいたが、老朽化により撤去されて以降遊具が新設されないで、遊べる公園はゼロ。町の公園整備ばかりでなく栗谷へもう少し目を向けてほしいと思う。学校存続の考えも市はゼロのよう	1
学校が日曜閉まっていて遊べない	1
キャッチボールができるスペースがほしい。晴海以外の公園は駄目だと言われる	1
近所に友人が少ない	1
公園を掃除しないからと利用させてもらえない	1
子どもが少なく、遊び相手も離れたところに住んでいる	1
児童館の機能を充実させてほしい(小方地区)	1
使用禁止の遊具が多すぎる	1
せっかく瀬戸内海に面しているのに、海や川に親しむ場所がないことが寂しい。子どもの記憶に瀬戸内海の花が浮かんでくるように、日頃から海の見える場所があればと思っている	1
近くに公園があるのだが、公園内に犬・猫の散歩時のフンが落ちている	1
年寄りばかりに場所を提供している大竹市は駄目だ。そのうち市自体なくなると思う。子どもを第一に考えていない	1
歩道が片方しかなく、トラックがたくさん通るため、子どもだけで遊びに出すと行き帰りが心配	1
ゆめタウン内に大型遊具設備がほしい。遊具の充実した公園が徒歩圏内がない	1

問30 大竹市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。(MA)

「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」が59.2%で最も高くなっています。次いで「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」が40.2%、「保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」が25.4%が続いています。

(MA) N=346



■ その他回答

内容	類似回答数
子どもの医療費の負担を減らしてほしい・医療費援助年齢の延長	5
児童館の増加・充実を希望する	3
ボール遊びのできる公園をもっと作ってほしい	2
新しい小児科を作ってほしい。文具店などが少ない。ゆめタウンだけだと不便	1
海が近いのだから、海に接することができる場所がほしい	1
学校の授業の質を高めてほしい。できない子に合わせ過ぎで面白くない	1
近隣に子育て世代を増やしてほしい	1
公園が狭すぎる。子どもが少ない	1
子どもの習い事(スイミング・体操など)ができる施設がほしい	1
困った時に子どもを預けられるシステムを増やしてほしい	1
市内の病院情報が詳しくわかると選択の助けになる	1
情操教育として保護犬と触れ合う場所	1
情報を発信してほしい	1
インフルエンザの予防接種の補助がほしい。小学生までは1人2回受けることになり合わせて2万円かかる	1
通学路をもっと安全・安心に通れるよう整備してほしい	1
特に期待していない	1
土日祝日に親子で参加できるイベントを増やしてほしい	1
夏休み・冬休みに利用できる子どもを預かってくれるサービス	1
夏休みなど長期の休みの時、子どもだけで参加できる催しを今以上に企画してほしい。人数制限があつて、申し込んでもなかなか参加できない	1
歯並びの矯正費用は実費負担大。補助等の支援は(個人的なただの愚痴)	1
晴海グランドは大竹市の各子どもクラブを無料にしてほしい。なぜ大竹市なのにお金がかかるのか。子どもを大切にしてほしい	1
保育園・学校の先生が勉強できる場を作してほしい	1
母子家庭に市営・県営住宅をもっと優先してほしい。市営や県営以外でも、狭くても家賃が安いところ	1
周りの方に「子どもらしく」ということを理解してほしい	1
もう自分はないが、出産できる病院を	1

問31 市の施策に関するご意見・ご要望（自由意見）

内容
他市に自慢できるような遊びやスポーツの施設や設備を作ってほしい。子どもを育てる町としての魅力はない
働いていなくても、放課後や夏休みに子どもを預かってくれるサービスがあればよい。幼稚園には預かり保育があるのだが、低学年の子を、働いていなくても有料で17時くらいまで見てくれるサービスは難しいか
仕事を持つ母親がほとんど。皆がカレンダー通りの休みとは限らない。大竹市で見守ってくれる施設(盆休み・年末年始)、365日見てくれるところがほしい。働かないと生活していけない苦しさもわかってほしい
問19にあったようなサービスについて一覧できるものがあればわかりやすくてもよいかもと思った。子育て世代に配布していただくと助かる。田植えや稲刈りなど農業体験をさせたい。協力していただける農家の方がいればと思う。市の保育所等、非常に狭いスペースでサツマイモの収穫などしている。近くに市の空き地があるのにもったいないと思う。保育士の先生方の負担が大きくなりたくないよう、シルバーの方々にお世話いただきながら、子どもたちに収穫の喜びを味わわせることはできないか。親水公園や海の見える憩いの場所があればいいなと思っている。一般の子どもが広く利用可能な児童館がほしい
今は子どもが成長し気にならなくなったが、幼稚園の時、言葉の発達について気になっていた。以前いたところが、市の方から、気になる子どもは言葉の教室などに通うように指導があったのだが、こちらはそのような取り組みがわからなく、不安を感じた時期があった。早く対応することで改善されるのではと思う。小児歯科がなくて困った時期がある
もっと子育てや教育に予算を使ってほしい。共働きの世帯が多く、休日や放課後に居場所のない子どもをよく見かける。児童クラブに入れられない子には自由に入出できる放課後ルームなど安全な場所の確保を。また、学校で支援の必要な子どもたちに支援員や通級制など目の行きとどくような配慮をお願いしたい
子育て支援センターは小学生になると遊びに行けないのが残念。岩国の子ども館まで車で連れて行ったりしているが、大竹にもそのような場所があればいいと思う
公民館でのきまりが多くなり遊びたくなくなった。シューズがないと遊べない、人数もいろいろ言われる、おじさんが厳しくて行きたくなくなったなど。たまたまシューズを忘れても、入れてくれないこともあったらしい。せっかく西医療センターがあるのに、夜間診療の時は岩国医師会を勧められる。子育て充実ということでいつもみていただけるとありがたい。岩国市は頑張っている。岩国市では保健師が毎月必ず巡回されていた。その時相談することもあった。行っては？1才未満の時、保育園に入所するまで利用していた。助かった
中学生にも乳児医療があってほしい。具合が悪くてもなかなか病院に行かなかったりする
3年ほど前まで補助いただいていたインフルエンザ予防接種の復活を希望する。大竹市独自の子ども手当等があれば、子育てしやすい町として市外からの移住が見込めると思う
インフルエンザの予防接種の補助が以前あった時は家族全員接種できたが、ここ数年は家計を圧迫するため子どもに接種することさえ悩む。子どもに対してだけでも補助があるといいと思う
インフルエンザの予防接種を毎年受けているが、小学生までは2回受けるので料金がかかり負担になる。以前あった補助制度をまたやっていただけると助かる



内容
乳幼児等医療費は小学6年生までとなっているが、中学3年生まで延長している市もあるので大竹もそうしてほしい。岩国には一部負担金はない。財源は同じ再編交付金なのだから、大竹も一時負担金をなくすべきだと思う
大きな病院があるのに夜間診察してもらえないのが不満。岩国の病院に行くと乳児医療が使えないので負担が大きい。後から戻ってくるにしても立替が大変
子育てをしている世代には住みにくい町だと思う。公園がない、あっても狭すぎて子どもがのびのび遊べない。若い世代が行きたいと思うような施設がない(遊ぶ・買う等)。道が狭い。小児科が少ない。産院がない。とにかく魅力がない
これまで仕事をしてきて思ったことだが、病児保育や預かり保育時間の夜間などがあるととても助かる(たとえば20時まで)。両親が病気で付添いにつかなければならないときや、自分が病気で入院し主人が仕事の時などに、小さい子がいると預かってくれる人がいないので困ると思うことがあった。いざという時さっと預かってくれると子育てしやすいと思う
病児保育サービスはぜひ充実させてほしい
西医療センター・小児科を充実させてほしい。特にドクターと夜間救急
夜間診てくれる病院がない。休日診療所は小児科の先生がいないと全く診てくれない。よそに行けと言われて困る
西医療センターの小児科を立て直してほしい。診察してもらうのが不安になる医者がいた。中学校に採用される非常勤が年度途中で辞めたりするのは無責任すぎる。採用の仕方に問題があるのでは。小学校低学年での学級崩壊・授業崩壊をなくしてほしい。問題行動の児童・生徒への教育委員会の取り組み・対応は学校に任せすぎ。もっと市内の児童・生徒の現状を見てほしい。そして大竹市に何が必要なのか対応していけばよいと思う。市で、小中学生の携帯の学校持ちこみを禁止してほしい。小方中では携帯利用が日常化している。大竹中・小方中はラインやブログでのいじめがある
大竹市に子どもが病気の場合でも夜間を受け入れてくれるところがあったほうがいい。受け入れてくれず岩国まで行ったことがあり痛感した
小児科の体制が整っているので安心できている。夏休み中、小学生と幼児を連れていける遊び場がなくて不自由した。夏休み中だけでも児童クラブで預かっていただけると助かる
子どものサークル・教室を開いてほしい。無理なら、民間のところへ通う費用の一部を負担するとか考えてほしい。また、時間外・土日等の病気になった時に安心していける病院をお願いしたい。日曜診療では全く安心して診察を受けられない状況なので
スイミングスクールを作してほしい。小児科を増やしてほしい
病院の24時間体制を希望する。子どもは夜中に体調が悪くなることも多いので、西医療センターは夜20時までなので、もう少し遅くまででも受け付けてほしい
安心して利用できる小児科を増やしてほしい。子どもが学校に行っている間災害、特に地震による大津波が起きた場合の子どもたちの避難先はどこか。また、その避難訓練はしっかりされているのか
子どもが走り回ったりでき、遊具も充実している広場が近くにあってほしい。近隣の市町村からも遊びに来られるような・・・活気もほしい。備北丘陵公園のようなイメージ。若い世代の方々が困らない、出産できる場(産婦人科)が必要。大竹離れの原因の一つ。子どもを持つ者としては住みにくい町という印象が強い
夜間急病の場合、本当に救急でいきたくても受け入れる病院がないため不便である
夜間・休日に診療してくれる小児科がほしい。医療センターには本当にかっかり

内容
習い事に行くのに廿日市や岩国まで行くのが大変なので、大竹にスイミングや体操などの習い事を作ってほしい。廿日市でもスイミングの振り替えがとれないほどなので、大竹でも十分利用者がいると思う。幼稚園・小児科も少なすぎる。子育ての環境がよくなれば、若い世代も住みやすいと思う
夜間救急の充実。西医療センターの小児科の規模を大きくしてもらいたい
夏休みなどに行われている「らんらんカレッジ」は子どもたちがすごく楽しんでいる。材料費だけで参加できるので親も助かっている。定員オーバーで残念な時もあるがこれからも参加していきたいと思っている
高学年向けの科学サークルのようなものや勉強が好きになるようなイベント。サッカー・野球だけでなく、体操や他のスポーツに興味を持てるような施設。地域色も大切だが、広い視野を持てる子どもに育つような工夫がほしい
身体を使って思い切り遊べる場所がなく、ゲームばかりするなどと言えない。小方学園の部活動の種類を増やしてほしい(特に男子の部は選択する限りがある)
玖波8丁目の公園に時計を設置してほしい
子どもたちが雨の日などに利用できる身近な施設が地域にあったらいい
和木町の蜂ヶ峰のようなアスレチックやいろんな世代が遊んで楽しめる公園や広場があったらいいなあと思う。できれば無料で駐車場も整備されていると、みんなが喜んでくれて大竹が活性化すると思う
ウォーキング・ジョギングなどができる1周1キロ程度の運動公園を作ってほしい。小さい子が遊べる遊具や木陰で休憩できる場所を晴海公園内に整備してほしい
岩国の子ども館のような、雨の日でも室内でのびのび遊べる場所や、大野のおだじま公園のように広々として、大人から子どもまで利用できるような施設を作っていただけたら嬉しい。それと、アレルギーを持つ子の親の会を作っていただけたら嬉しい。子ども二人ともアレルギーを持っていて悩んでいるので、同じような方がいればお話を聞いてみたい
大きな遊具のある安全な公園をたくさん作ってほしい
公園など広場で思いきりボールを使ったり、身体全体を使って遊べる場所を作ってほしい。公園があっても禁止事項が多く、小学校高学年くらいの子が思いきり自由に遊べる場所が少ないため
子どもが遊びに行ける室内の場所があればと思う。香川県にあるゴールドタワーのように、時間ごとで、赤ちゃん～小6くらいまで体を使って遊べる場所があれば…。高速も近いし、ゆめタウンもあるし、この立地条件を生かしてほしい
他市に自慢できるような遊びやスポーツの施設や設備を作ってほしい。子どもを育てる町としての魅力はない
天気の良い日は大竹の公園は遊具がないため和木か大野に行って過ごしている。同様に和木・大野では同じ地区の子どもたちに良く出会っていることより、大竹には遊び場がないと感じる
親子で休日に外に出て体を動かしたいと思っても、適当な大きさの公園がなく、つい大竹市外へ行っている。せっかく大竹市民なので、大竹で遊びたいと思う。大竹にお金を落としたい。大型遊具や、ストレッチやジョギングのできる専用通路があると老若男女が集まるといいと思う。そこに道の駅などといった大竹の食べ物や特産品を売っていたり、食事できる場所があると、大竹市内のみでなく外からも集客できると思う
最近子どもたちが子どもらしく遊べる場所がないような気がする。もちろんしつけの悪い子どももいると思うが、それより子どものことを理解していただけない年配の方が多い。みんなが安心してさらに安全に遊べる環境を作っていただけたらと思う

内容
幼稚園が一つしかないのは変。子ども館のようなものがほしい。お年寄りのゲートボールの施設を子どもの遊び場にしてほしい。プールが一つしかないのも変。大竹小学校のプールも開放すべき
大竹市は子どもの遊び場が少ないのでもっと増やしてほしい。街灯が少なく暗い道が多い。図書館の本が少ない
子どもを育てる中でとにかく遊び場がないことにとっても困っている。廿日市市は公園も多く、廿日市市まで遊びに連れて行かないといけないことがおかしいと思う。大竹は出産もできない上に遊具などの設備のいい公園やファミリースペースもなく、育児していくうえで本当に困る。晴海にスペースがあるのだから、ファミリースペースや遊具を設置して育児をしやすい市にしていきたい
放課後に学校で遊べない(サッカークラブが利用)。子どもが遊べる広い場所がほしい。場所の確保は厳しいと思うので(元町在住)グランド開放等をしてほしい
大型遊具を備えた総合運動公園が大竹市にはない。海釣り公園等、人が集まる場所があると活気がわいてくるのではないか。放課後クラブで改善していただきたい点がある。おやつについて、ガム・あめ・ラムネはなるべく出さないでいただきたい。たまに持ち帰っても食べないのでほとんど捨ててしまう状況。育ち盛りの子どもたち。もう少しお腹が満たされるミニパン・おせんべい等にしていだけないか。おやつ代が足りないなら、1000円プラスアルファしてもよいと思う。誕生日のプレゼント代をおやつ代にしてもらってもよい。欠席連絡方法にメールで連絡させてもらうという方法はとれないか
野球のできる公園を作してほしい
大竹はとにかく小さな子どもから小学校高学年の子まで遊べる公園が少なすぎる。広島在住の時はあちこちに広くて設備の整った公園があったが、大竹に引越してきてあまりの少なさに愕然とした。ありえない
香川県には子どもさぬきの国という大きな無料で遊べる施設がある。工作もあり、遊具も充実しています。大竹には子どもが遊べる場所も施設も少なすぎる。もっと増やしてほしいと思う
小方駅を望む。晴海地区の県の土地を活用できるような働きかけを。グラウンド整備は進んでいるようだが、広い土地の活用として、小さい子を連れて遊ぶ広めの公園・遊具・ボードができるところなどがあると人も集まると思う。小田島公園くらいの
それぞれ地域の丁目ごとに公園があるのはありがたいことだが、最近の子どもは腕の力が弱い子が多く、できれば低～高学年まで使える鉄棒を設置してほしい
スイミング・キッズダンスなどのスポーツ施設がほしい。市でやっていただけたらお金がかからなくて済む。高校・専門学校がなく選べない。地域格差を感じる
来年度3人目が生まれるけれど、保育園に1人だけ入れると費用がかかるのが心配。上の子2人は小学生のため。3年前の保育園でおやつがうちの子だけもらえなかったこと。配り忘れたと言われたけれど高いお金を払っているのにあり得ないと思った。今も忘れない
母子家庭だが、収入に対して自立しろと言われるが、収入自立(仕事優先)にすれば子育てを怠ってしまう。その結果、祖父母等に協力を得ろと言われる。祖父母は無料の託児所ではない。子育てを怠れば子どもは寂しくて非行等に走りかねない。気づいた時には遅いとか、そうなってから仕事を休んだりしたら、今度は収入等が減り生活苦になる。本当に困っているところにちゃんと援助等をしてほしい。アンケートを配布してデータを並べて終わるのは無駄。ちゃんと改善してほしい。机上で話し合っても、パソコンに入力してもなにも改善されない

内容
子どもの数が少なくなっているのに、3人以上子どもがいる世帯等には市から何かしてもらいたい。たとえば保育料金や学校教育等お金がかかることに少し免除してもらえものなどがあればやってもらいたい。子どもの人数が多いからといって全世帯が裕福とは限らない。人数がいるだけ色々費用がかかるので、もう少し考えてもらえたら嬉しい
すぐ近くに給食費のない自治体があるが、大竹市でも何とかならないか
子どもにお金がかかるので、和木みたいに全ての人に給食費の負担は無しなどにしてほしい。就学免除(給食費や修学旅行)とか、持ち家を持った人が多い。まともに払っているのがバカらしい。だから皆一律にしてほしい
第三子の保育料無条件での無料を希望する
放課後児童クラブを親が働いていなくても入れるようにしてほしい。友だち(異年齢)とたくさん遊ぶ機会があるし、決められた時間に宿題もできるし、親の自由な時間も取れるので、申し込みをしておけばいつでも利用できるようにしてほしい。料金が多少高くなっても構わない
共働きだと学童が8~18時までだとぎりぎり。できないことはないのだが、もう少し遅くなるとありがたい。また、1~3年生までというのもとても厳しい。4年生~家で一人(特に夏休みなど)でずっといると目が届かないので、ネットやゲーム・テレビばかりになってしまふのではと心配。このアンケートをぜひ生かしてほしい
小学4年生になる息子だが、土曜日は学校が休みで学童保育の利用ができないため、日中は一人で留守番しなければならない。せめて土曜日だけでも何か学習したり体験ができるようなものがあれば一人でいるよりも少しは安心かなと思う
学童について、春休み・冬休み・学校の代休なども預けられたら助かる。高学年でも長期休みの時は留守番になってしまうので心配。学校が山の上で遠くなったことは不満
放課後児童クラブを利用することはないが、子どもがいじめられている等の噂を聞いたことがある。顔中傷だらけになって帰ってきたとか、ひどいことを言われる等。こわい。家の近くは公園もあり、1~6年生みんなでサッカーや鬼ごっこをしたりして遊べ、すごく助かるし、子どもも楽しんでいるが、人通りが少なかったり、車の通りが多かったり、公園まで一人で行かせるのは毎日怖くてドキドキする。時々こっそりついて行ったりもするし、安心して遊べる場所がほしい
3年生までみどり放課後児童クラブを利用していた。安心して仕事ができとても感謝していたが、4年生になり、祖父母が県外のためどうしてもお願いできないかと総合市民会館にお願いに行ったが、「4年生からは障害児以外は無理です」ととても冷たく帰された。もっと良心的な対応はできないのかと本当に腹が立った。しかたなく、平日は私が帰るまで一人でいる。兄はいるが、仕事に出ているため。土曜日・夏休みなどの長期休みは、私の親戚に結婚して小さな子どもがいるため働いていない人間がいるので無理を言って預けている。児童クラブの片隅でもいいので置いてほしかった。外でもいいのでお願いしたいくらいだった。新5年生なので今さらだが、せめて長期休み中の利用をさせてほしい
放課後クラブに行っていた時、子どもが利用したがらず困っていた。時々迎えに行った時に感じたことは、クラブの指導者の方が子どもをひどく叱ったり、引っ張ったりしているのを目にし、「楽しい雰囲気ではないな」と思った。全員の方がそうではないと思うが、指導者の質の見直しが必要だと思っていた。子どもが楽しい時間を過ごせる工夫ができる方がいればと願う

内容
放課後児童クラブの受入れを4～6年まで広げるとい話を聞いたりしたが、小4になれば自分である程度行動し考える力を養うのも勉強だと思う。ずっと大人(指導員)のいる場所でしか放課後過ごすことができないのは子どもの自立を妨げることになるだろう。安易に小4～6の児童を放課後児童クラブで受入れすることには反対。大竹市にある公園に放課後、ボランティアの方が見守りしてくだされば外で遊びやすい環境が整うのではないかな。限りあるお金を有効に使ってほしい
近所に友だちがいないので放課後児童クラブを6年生までお願いしたい。通学時、もっと多くの大人に子どもを見守ってほしい。駅前や恵川橋など
放課後児童クラブについて、夏休みの利用はできるのに、春休み・冬休みのみの利用ができないのが残念に思う。仕事を持っていると春休みも冬休みも関係ないので、それが利用できるようになると助かる人が増えるのではないかなと思う
夏休み等の放課後利用。高学年でも預けられるよう。自宅にしていると何をしているかわからず不安。安心して働けるように
小学校の教育があまりに進んでいないと感じる。子どもはもっと勉強したいと常に言っている。進度が遅い子も確かにいるだろうし、そういう子への配慮も必要だとは思いますが、「勉強したい子」が退屈な状況なのか不明。大竹中学校に進むのも少々不安。良い先生と悪い(指導力のない)先生に差がありすぎる。大竹の中で素晴らしい教育ができればよいのにと強く思う
子どもの学級を見るにつけ、配慮が必要な子どもが増え、学級経営がしんどそうに感じられる。一学級の児童数を減らし、しんどい子どもを分散させて、きめ細かい指導ができるよう学級数を増やして対応するべきだと思う
学校で有名人やその道の達人等の特別授業をやってほしい。今はもう慣れて感じないが、大竹小に集団登校の慣習がないことにびっくりした。異世代交流にも自然な形で役立つことだと思ったが、長子の入学時一緒に登校してくれる人を探すのに少し苦労した記憶がある
少子高齢化の時代で、子育て・ひとり親家庭などのサポート体制が乏しく、今後の生活に不安がある。サポートしてくれる親が病気になるたり先に亡くなった時などの不安がある。子育ても女の子・男の子関係なく危険なことが多いので、登下校時に1人で下校させるのが恐ろしく車でのお迎えになってしまう
通学の時に利用する道が狭かったり、車道との境がなくて危なかったり見通しが悪かったりと、毎日通う道が整備されていないことが日々の心配の一つになっている。改善してもらいたい
発達障害に苦しんでいるが、学校の先生や教育委員会の担当者などの勉強不足がとても気になる。仕方なく他の市へ通院・通学などで費用の負担が大変。市内で受診・相談ができたなら一番良いのだが、もっと他の市を参考にされてはどうか。あまり期待はしていないが。発達障害は20人に1人。すでに手遅れ感はあるが、市職員のみなさん、早めに対策を
駅が遠いため子どもの送迎で疲れる。小方駅を作っていたいただければ、高校・大学となった時とても助かる
大竹市は給食の質が悪いので改善してほしい。食べざかりの子どもにもっと食べさせてあげたい

内容
子どもたちもどんどん大きくなり、市外へと出ていくことが多くなり、大竹市のことをあまり知らずに成長しているように思う。また、私自身県外より嫁いできたため、大竹市のことをあまり知らない。大学・高校に行き、大竹市に帰ってきても働ける場所があり、また、大竹市がもっと発展していってくれると嬉しい
小中学校の給食でパンの時、マーガリンやジャム(市販品でよい)をつけてほしい。メニューによってはご飯にふりかけ・のりくらいでいいのでつけてほしい。小学校のプールで水泳教室をしてほしい
アンケートを施策に反映させて実行し、結果を出してもらいたい
子育てについて施策を考えることも大切だが、その施策と支える財源をどのように確保していくのか。役所内が整理整頓されていないあの状況では・・・
小学校が遠くなり、喘息があるので歩いて行くのが大変。毎朝車かタクシーで連れて行っている。朝だけでもバスなど出してほしい
子どもが減少していくのが分かっているのに玖波小の建替えは本当に必要なのか
第一子だからこそ聞いてほしい講演会等、子どもが小さい時に聞いたかった話を小学校に入ってから聞いた。なので、小さい子ども連れでも聞ける講演会があってもいいのではと思う
大竹のご当地キャラこんなのかな(→原紙参照)。着ぐるみのキャラクターが大竹市にもいたらいいなあと思っている。でも結構お金がかかるし大変か
小方学園が新たに小方ヶ丘に建設されたが、地域の人たちが参観日や行事等で学園に行く際に、交通機関がないので不便。ぜひバス停を設置してほしい
社会が持続できるようにみんなを納得させてから物事を進めてほしい。財政状況にしても、行政のおかれている本当の状況を市民がのみこめていない
大竹地区・小方地区・玖波地区・栗谷地区・阿多田のいろんな店で子どもが楽しめるビンゴゲームとかいろんなゲームをやれば人が集まるし、店も儲かるし、客も楽しめるし、どんどんやってほしい。店と協力して。せめて月2回でいいので
私は子育ての悩みや考えを子どもたちの担任の先生に相談させてもらっている。きちんと受けとめてくれて校長先生からもアドバイスなどをもらって助けられている。私は、学校での問題があれば、保護者に相談するより学校での出来事を一番よく知っているのは先生だと思うので、何でも話すようにしている。先生方には、私がどうしたらよいか悩んだりしてもきちんと話を最後まで聞いてもらえるので、私は学校の先生を信頼することができ感謝している
年々子ども数が減少している中、玖波小学校も建替えの方向へ、方向へ進んでいるようだが、はたしてそれで良いのか疑問が残る。何年後までの子ども数を見据えているのか？莫大な資金もかかるし、スクールバスなどを利用して、小方小学校との合併も考えていただきたかった。もっと保護者・児童の声を聞いてほしい。また、玖波中学校への入学もとても不安に思う。多感な時期でもある子どもたちが、好きな部活もなく、選ぶこともできず、とてもかわいそうに思う。玖波中学校に行きたくないという子どもたちの声もたくさん聞いている。玖波から離れていこうとしている子どもたちがたくさんいる。とても悲しい現状。この現状をご存知か。もっと知ってほしい。せめて中学校の合併を考えてほしい
大竹の空気は他の地区と比べると決して良いとはいえない。PM2.5 のこともあり、市としてこまめに情報を出してほしい。先日岩国ではPM2.5で外出や戸外活動を控える日があったのに、大竹は特に規制なし。大丈夫かと感じた
子ども会・青年育成部の負担が大きい
子育てに対してのアンケートを行うことは良いことだと思うが、社会資源の少ないこの地域でどのような施策でもって行動につなげていくのが疑問

内容
<p>大竹市の市役所はお客様に対する態度・育成を改めてやり直してほしい。とにかく接客・接し方が気に入らない。市からお金をもらっていて、市の職員だと言えるような人たちに なってほしい。接客窓口の対応が遅すぎる。きちんと勉強して窓口に立ってほしい。市長 さんもちゃんと大竹をまとめられる人じゃなきゃだめだと思う</p>
<p>誠に申し訳ないがフィリピンに行っていて4月に帰る。父親としての考えだけにしている</p>
<p>この調査のやり方が正しいのか疑問。何年か前にも調査があったが、何か改善された のだろうか。いったい費用はどれくらいかかっているのか。後に届いたはがきには亀岡 の消印……。なんだか他に税金を使ってほしいと思った</p>
<p>先日、小方小学校に通学している子どもが「春を見つけた」といって菜の花をつんでき た。各地で草花の名所があるが、新しい小方ヶ丘もそのようになったら良いなと思った。 春はレンゲや菜の花、夏はヒマワリ、秋はコスモス、寒い季節はスイセンやスミレ、ルピ ナス、ふきのとうなど少しの手間でたくさん美しく咲く花が咲けばそれだけで地域の名所 にならないか。以前岐阜県で味噌樽を使ってツリーハウスを作り、自信を失った家族や 元気のない人々に元気を与える活動をしている外国人の方が雑誌で紹介されていた。 そういう方をアドバイザーとして招き、安全面を保ちつつ大竹の自然を生かした地域づく りをし、子育てしやすい町になればよいと願っている</p>